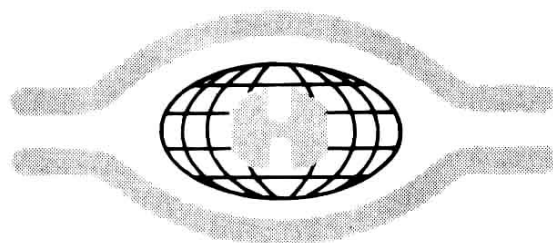


HEIBON
SHA'S
WORLD
ENCYCLO
PEDIA

世界
大百科
年鑑

1983

平凡社



世界大百科年鑑 1983

1983年4月15日 初版発行
定価4,000円

編集兼発行人 下中邦彦
発行所 平凡社
郵便番号102
東京都千代田区三番町5
振替東京8-29639番
電話 03(265)0451番

本文用紙 十条製紙株式会社
多色オフ用紙 山陽国策パルプ株式会社
神崎製紙株式会社
見返用紙 日清紡績株式会社

本文写植製版 株式会社ハナマチック・センター
本文印刷 株式会社東京印書館
多色オフ製版印刷 株式会社東京印書館

クロース ダイニック株式会社
表紙箔押 斎藤商会
製本 和田製本工業株式会社

この年鑑の使い方

❶——この年鑑はさまざまな事項を〈1982の記録〉〈世界現勢1982〉〈日本現勢1982〉の3部に分けて構成し、そのおののを見出し項目の五十音順に配列したものである。〈世界現勢1982〉と〈日本現勢1982〉では、国名と県名をすべて独立の項目として採用している。

全体の項目数は年版によって多少の変化があるが、項目数はおよそ490内外に保たれている。

❷——左ページ下欄には、そのページ最初の項目の見出しの、右ページ下欄には、そのページ最後の項目の見出しの、それぞれ冒頭の3文字を表示してあるので検索に利用できる。

また必要とする項目が別の見出し表記であつかわれている場合や別の項目としてまとめられている場合には矢印(→) でそれを指示してある。

たとえば〈南イエーメン→イエーメン人民共和国〉〈小麦→麦〉とあれば、それぞれ該当するところを参照してほしい。

❸——項目の見出しは上下2本の太線でかこまれているが、その項目で記述されている内容の簡単な要約が目次として見出しの次に個条書きにされている。

さらに、内容が関連している項目や、別に独立している項目のあるときは、これに矢印(→)を付して掲げてあるので、そのすべてを参照すれば、より包括的な理解が得られよう。

たとえば〈遺伝〉の見出し欄に→医学、→生物学とあるのは、〈医学〉と〈生物学〉の項目も参考にしてほしいということである。

なお、別刷図版と〈eye〉と〈世相〉の表示のある記事の一部は造本上の都合で掲載ページが離れていることがあるので003ページの総目次欄によって調べてほしい。

❹——項目には、本文の記述のほか、統計図表・年表などが必要に応じて採用され、これらも年鑑を構成する基本要素である。

そのうちの主要なものは〈1982の記録〉の目次に掲載されている。

また、本文とは別に〈特別レポート〉あるいは〈eye〉という記事欄を設け、問題点の解説・主張やイラスト図解を展開している。

❺——項目の末尾にある参考文献・旧年版との関連は、必ずしも本文記述と直接関連しているとは限らない。

参考文献は、その分野における資料図書を知るためのものである。

旧年版との関連は、この年鑑の73年版から82年版までにすでにあつかわれてきた記事との関連を示すものである。

関連事項が記述されている年版(丸で囲んだ数字)と見出し項目を矢印(→)によって示した。

❻——独立項目としては出てこない、より下位の概念・小事項は〈総索引〉を利用して検索する。〈総索引〉には該当するページと、そのページのどの部分に必要とすることばが出現するかを記してある。

事項・事件・人名などのほか、CMの文句や流行語、マンガの登場人物なども引くことができる。

索引項目数8,000は当初から採用している規模で、これによって、この年鑑は1冊の〈現代百科事典〉としての役割も果たしている。

❼——巻頭には〈百科年表〉として、1年間の毎日のできごとを収録し、各月の下欄には、全国4都市の82年の毎日の最高・最低気温および6時間ごとの気象を図化して列記してある。

さらに、巻末近くの折込みには、世界のすべての独立国名を併載した時差地図〈世界の標準時〉と、1983年の〈自然と暦と生活〉を特集し、通年的変化を一覧できるようにした。

❽——以上はこの年鑑の基本原則についての説明です。

やや堅苦しく感じられたかもしれませんが、いずれも年鑑を効率よく使うための規則ですので、できるだけ慣れ親しんで下さい。

この年鑑には雑誌的な部分・読みものの的な部分もあり、大きな特色となっています。

たとえば〈1982の記録〉の本文にある〈世相〉や、2色刷りのページの〈ことば〉〈現代事物起源〉や、カラー写真ページの〈広告〉〈テレビ〉〈アート〉などは、どこからでも気軽に開いて見て下さい。

また、〈ある1週間〉〈ある日〉〈ある町〉は、この年鑑のために独自に行われた調査に基づく記録であり、われわれの生活を考える同時代的資料です。

そのほか、項目の中でも、さまざまなテーマを扱っていますので、巻頭にある〈項目一覧表〉〈総目次〉や各部の〈目次〉をいちど点検しておいて下さい。

平凡社・百科年鑑〔1983〕

項目一覧表

1983年版のまえがき――001

凡例――002

総目次――003

分野別項目目次――004

専門・問題別年表

主要統計――006

総索引――007

百科年表**1982**――033

ひと**1982**――058

物故者**1982**――061

ことば**1982**――065

words 1982――069

現代事物起源**1982**――070

ある**1**週間**1982**――073

ある日**1982**――074

ある町**1982**――076

1982の記録――077

10大ニュース――077

世界現勢**1982**――487

国家・領土要覧目次――488

日本現勢**1982**――595

県勢要覧目次――595

●別刷図版①

アート――193

建築――196

デザイン――198

郵便切手・国旗――200

●別刷図版②

絶滅に向かう動物――380

●別刷図版③

変貌する東京湾――296

●別刷図版④

広告――432

テレビ――435

写真――436

映画――438

ファッション――440

●別刷図版⑤

世界の標準時――473

自然と暦と生活

1983――475

1982の記録

あ

愛――079

IMF――079

アイヌ問題――080

アジア競技大会――081

遊び――084

アフリカ統一機構――085

アラブ連盟――085

医学――085

囲碁――088

遺伝――089

医薬品――090

医療――092

印刷――095

宇宙開発――096

右翼運動――098

映画――098

エネルギー問題――101

エレクトロニクス――102

円――104

園芸――105

演劇――106

OECD――109

汚職――109

OPEC――110

おもちゃ――111

音楽――112

か

海難――114

海洋――115

海洋法――116

化学――116

科学技術――119

化学工業――120

学術・文化賞――121

学生・新左翼運動――123

火災・消防――124

火山――125

河川――127

家族――127

学界――128

GATT――129

家庭電器――129

紙・パルプ工業――130

歌謡曲――131

からだ――131

癌――133

環境――134

観光――135

機械工学――137

機械工業――138

企業・経営――140

気象――141

北アイルランド問題――143

北大西洋条約機構――143

基地問題――144

ギャンブル――145

教育――146

教科書問題――148

行政――152

〈行政改革〉と第**2**臨調

――篠原一――156

金――155

銀行――159

金属工学――160

空港・空路――162

軍事・軍縮――163

軽金属工業――165

経済学――166

経済協力――167

警察――167

化粧品――168

下水道――168

言語学――169

原子力――171

原水爆禁止運動――174

アメリカ反核運動の表情

――福田誠之郎――180

建設業――175

建築――183

●別刷図版①

アート・建築・デザイン・

郵便切手・国旗

――193

憲法――183

公園――184

公害――185

鉱業――188

工業化学――201

航空――202

航空宇宙工業――204

航空事故――204

考古学――209

広告――211

皇室――213

交通運輸――214

交通工学――216

交通事故――218

公務員――219

公明党――219

港湾――220

国際エネルギー機関――221

国際金融――221

国際収支――222

国際商品――222

国際文化交流――223

国際連合――224

国土開発――227

国内金融――227

国連貿易開発会議――229

こころ――229

国会――230

古典芸能――233

ことば――233

方言が問いかけるもの

――田中克彦――234

子ども文化――238

米――239

COMECON――242

ゴルフ――242

コンピューター――243

さ

災害――245

財界――248

財政――249

在日朝鮮人――251

裁判――252

酒――259

死――259

自衛隊――260

地震――261

自動車――263

司法制度――266

市民運動――268

社会学――269

社会保障――270

社会民主連合――271

写真――271

宗教――273

住宅・不動産業――274

自由民主党――275

出版――276

障害者問題――281

将棋――282

商業・流通――283

証券市場――285

消費者運動――289

商品市場――290

情報科学――290

食品――292

ショー・スポーツ――293

ショー・ビジネス――294

人権――294

人口――295

新自由クラブ――302

新聞――302

フォークランド紛争と

イギリスの新聞

――香内三郎――304

人類学――307

水産業――308

水質汚濁――310

数学――310

スポーツ――311

相撲――322

性――323

生活水準――324

税金――325

政治学――326

青少年問題――327

精神医学・精神分析学――329

生鮮食料品――330

政党――331

蹂躪された

選ぶ自由・選ばれる自由

――青島幸男――332

生物学――334

精密機械工業――336

世界――337

世界銀行――343

世論調査――343

繊維工業――345

選挙――345

船舶――346

騒音・振動――347

た

大学――347

大気汚染――348

大衆芸能――349

宝くじ――350

タバコ――350

ダム――351

探検・冒険――351

チェス――351

地球物理学――352

地質学――353

地方自治――355

中小企業――356

朝鮮問題――356

著作権――357

貯蓄――357

地理学――359

通信――359

デザイン――361

哲学――362

鉄鋼業――363

鉄道――364

鉄道事故――366

電気機械工業――366

天文学――367

電力――369

倒産――371

投書――372

東南アジア諸国連合――373

動物・植物――373

●別刷図版②

絶滅に向かう動物――380

道路――373

独占禁止――376

登山――377

都市問題――378

●別刷図版③

変貌する東京湾――296

図書館――379

土地・住宅問題――385

特許――386

土木――386

トンネル――386

な

内閣――388

難民――389

日米安保体制――390

日米経済問題――391

日韓問題――392

日ソ関係――393

日中関係――394

日本――396

日本共産党――399

日本社会党――399

農学――400

農業――402

ノーベル賞――406

は

白書――407

博物館・美術館――408

橋――409

パレスティナ問題――410

犯罪――412

美術――415

非同盟諸国会議――417

服飾・ファッション――418

●別刷図版④

広告・テレビ・写真・

映画・ファッション

――432

婦人問題――419

物価――420

物理学――421

舞踊――423

部落解放運動――424

文学――425

文化勲章――442

文化功労者――443

文化財――443

文房具・事務用品――444

米州機構――444

貿易――445

法学――446

放送――447

ま

マスコミ——452
漫画——458
水資源——459
民社党——459
麦——462
免許・資格——463

や

野球——463
郵便——467
窯業——468
幼児教育——469
ヨーロッパ共同体——470

ら

林業——471
歴史学——471
レコード・オーディオ機器——477
レジャー——477
老人問題——479
労働——479
労働運動——481
ロッキード事件——484

わ

笑い——485
ワルシャワ条約機構——486
●別刷図版⑤
世界の標準時——473
自然と暦と生活1983——475

世界現勢1982

アイスランド共和国——489
アイルランド共和国——489
アフガニスタン民主共和国——489
アメリカ合衆国——490
アラブ首長国連邦——492
アルジェリア民主人民共和国——492
アルゼンチン共和国——492
アルバニア人民社会主義共和国——494
アンゴラ人民共和国——495
アンティグア・バルブダ——495
アンドラ——495
イエーメン・アラブ共和国——496
イエーメン人民民主共和国——496
イギリス——497
イスラエル——498
イタリア共和国——499
イラク共和国——502
イラン・イスラム共和国——503
インド共和国——504
インドネシア共和国——505
ヴァチカン市国——506
ヴァヌアト共和国——506
ヴェトナム社会主義共和国——506
ウガンダ共和国——507
ウルグアイ東方共和国——508

エクアドル共和国——508
エジプト・アラブ共和国——508
エチオピア——509
エル・サルバドル共和国——510
オーストラリア連邦——510
オーストリア共和国——511
オート・ヴォルタ共和国——512
オマン——512
オランダ王国——512
ガイアナ協同共和国——513
カタール——513
ガーナ共和国——514
カナダ——514
カボ・ヴェルデ共和国——515
ガボン共和国——515
カメルーン連合共和国——516
ガンビア共和国——516
カンボディア——517
ギニア革命人民共和国——518
ギニア・ビサウ共和国——518
キプロス共和国——518
キューバ共和国——519
ギリシア共和国——519
キリバス共和国——520
グアテマラ共和国——520
クウェート——521
グレナダ——521
ケニア共和国——522
コスタ・リカ共和国——522
コート・ディ・ヴォワール共和国——523
コモロ・イスラム連邦共和国——523
コロンビア共和国——524
コンゴ人民共和国——524
ザイール共和国——525
サウディ・アラビア王国——525
サハラ(旧スペイン領)——526
サン・トメ・プリンシペ民主共和国——527
ザンビア共和国——527
サン・マリノ共和国——527
シエラ・レオーネ——528
ジブティ共和国——528
ジャマイカ——528
シリア・アラブ共和国——529
シンガポール共和国——529
ジンバブウェ——530
スイス連邦——530
スウェーデン王国——531
スーダン民主共和国——531
スペイン——532
スリナム共和国——533
スリ・ランカ民主社会主義共和国——533
スワジランド王国——534
赤道ギニア共和国——534
セーシェル共和国——535
セネガル共和国——535
セント・ヴィンセントおよびグレナディン諸島——536
セント・キッツ——536
セント・ルシア——537
ソヴェト社会主義共和国連邦——537
ブレジネフの時代——下斗米伸夫——538
ソマリア民主共和国——543
ソロモン諸島——543
タイ王国——543
大韓民国——544

台湾——545
タンザニア連合共和国——545
チェコスロヴァキア社会主義共和国——546
チャド共和国——547
中央アフリカ共和国——547
中華人民共和国——548
チュニジア共和国——550
朝鮮民主主義人民共和国——550
チリ共和国——551
デンマーク王国——551
ドイツ民主共和国——552
ドイツ連邦共和国——552
トゥヴァル——554
トーゴ共和国——554
ドミニカ共和国——554
ドミニカ連邦——555
トリニダード・トバゴ共和国——555
トルコ共和国——556
トンガ王国——556
ナイジェリア連邦共和国——556
ナウル共和国——557
ナミビア——557
ニカラグア共和国——558
ニジェール共和国——558
西サモア——559
ニュージーランド——559
ネパール王国——560
ノルウェー王国——560
ハイティ共和国——561
パキスタン・イスラム共和国——561
パナマ共和国——562
バハマ連邦——562
バプア・ニューギニア——562
パラグアイ共和国——563
バルバドス——564
バーレン——564
ハンガリー人民共和国——564
バングラデシュ人民共和国——565
ビルマ連邦社会主義共和国——566
フィジー——566
フィリピン共和国——567
フィンランド共和国——567
プエルトリコ——568
ブータン——568
ブラジル連邦共和国——568
フランス共和国——569
ブルガリア人民共和国——571
ブルネイ——572
ブルンディ共和国——572
ベニン人民共和国——573
ベネズエラ共和国——573
ベリーズ——574
ベルギー王国——574
ペルー共和国——574
ボツワナ共和国——575
ポーランド人民共和国——575
ボリビア共和国——576
ポルトガル共和国——577
ホンコン——577
ホンデュラス共和国——578
マダガスカル民主共和国——578
マラウイ共和国——579
マリ共和国——579
マルタ共和国——579
マルディヴ共和国——580

第2回国連軍縮特別総会に向けて、世界各地で反核のうねりが高まるなか、日本でも、3月21日(82年・平和のためのヒロシマ行動)に19万人が結集した。参加者たちは、正午の花火を合図に反核の原点・原爆ドーム前でダイ・インを行い、核廃絶の決意をあらたにした

マレーシア——580
ミクロネシア——581
南アフリカ共和国——581
メキシコ合衆国——582
モザンビーク人民共和国——583
モナコ公国——583
モーリシアス——584
モーリタニア・イスラム共和国——584
モロッコ王国——585
モンゴル人民共和国——585
ユーゴスラヴィア社会主義連邦共和国——586
ヨルダン・ハーシム王国——586
ラオス人民民主共和国——587
リビア——588
リヒテンシュタイン公国——588
リベリア共和国——588
ルクセンブルグ大公国——589
ルーマニア社会主義共和国——589
ルワンダ共和国——590
レソト王国——590
レバノン共和国——591
南極——592
北極——592

日本現勢1982

愛知県——597
青森県——597
秋田県——598
石川県——598
茨城県——599
岩手県——599
愛媛県——600
大分県——600
大阪府——601
岡山県——602
沖縄県——603
香川県——604
鹿児島県——604
神奈川県——605
岐阜県——608
京都府——609

熊本県——609
群馬県——610
高知県——611
埼玉県——611
佐賀県——612
滋賀県——612
静岡県——613
島根県——614
千葉県——614
東京都——615
徳島県——617
栃木県——617
鳥取県——618
富山県——618
長崎県——619
長野県——619
奈良県——620
新潟県——620
兵庫県——621
広島県——622
福井県——623
福岡県——624
福島県——624
北海道——625
三重県——626
宮城県——627
宮崎県——627
山形県——628
山口県——628
山梨県——629
和歌山県——629

執筆者・編集協力者一覧——633
図版協力者・資料提供者一覧——635



[1983]年版のまえがき

本年鑑は、《世界大百科事典》の追補として1973年4月に創刊され、この1983年版をもって11冊となった。この間、《世界大百科事典》の読者をはじめ、多くの方々からご意見をいただいた。生き生きした誌面を創るために、可能なかぎり読者の要望に応じてきたが、改めてご批判をいただき、今後の編集に生かしたいと思う。

ふりかえって1973年版の〈1972年のインデックス〉をみると、〈環境の危機〉〈ゲーム、ルバングに元日本兵〉〈田中内閣成立〉〈ヴェトナム和平の動き〉などが掲げられている。右に掲げられた1983年版のインデックスと比べれば、歳月のあまりの速さに驚くと同時に、記憶がいかに不確かなものであるかを思い知らされる。われわれが生きた時代を正確に把握し、いかに生きるかの指針を得ようとすれば、いままでの年鑑に盛り込まれた記録の数々が、たとえ小さなものであっても大きな意味を秘めているということに気づくであろう。1年間の事象を客観的なデータを中心に構成し、総ページ数636、約200万字という多くの量を費やしたのも、いわば〈記録へのこだわり〉を意図したためであり、またこの方針は今後も貫いていく考えである。

米ソ2大国は、アジアにヨーロッパに核の配備を急いでいる。1982年も、フォークランド紛争、イスラエルのレバノン侵攻、イラン・イラク戦争など戦火は絶えなかったが、いかなる局地的戦争も全人類をまきこむ核戦争へ発展しないとはいずれも断言できないであろう。一方、軍縮の努力、反核の運動もまた、世界の国々で、日本で、より広くより深く展開した。唯一の被爆国日本がめざすのは、率先して核のない平和な世界を実現することであり、決して軍事同盟や軍備拡大の道であってはならない。

われわれは、最新《1983年版 世界大百科事典》を補完する、1982年1月1日から12月31日までの事象を、第1部＝〈1982の記録〉263項目、第2部＝〈世界現勢1982〉176項目、第3部＝〈日本現勢1982〉47項目、計486項目にまとめた(日付は原則として現地時間)。各部門ごとに項目の見出しを五十音順に配列し、本文のほか年表、別欄、統計、図版などを添え、とくに重要な事象においては、特別レポート、eye、世相といった多彩な手法で、記録し、位置づけ、解説・評価を行った。

写真と図版 カラー写真は20ページ、例年のとおり〈アート〉〈建築〉〈デザイン〉〈広告〉〈写真〉〈映画〉〈テレビ〉等に分かれているが、カラー特集として〈絶滅に向かう動物〉を企画した。開発や薬害によって環境が汚染し破壊され、もの言わず死滅への道を歩む鳥やけものたちのまなざしを見れば、ひるがえって、自らの生をも冒しつつける人間の愚かさを感じずにはいられない。カラー図版の〈変貌する東京湾〉は、海のほうから陸を考察しようという試みである。江戸開府から現在までの歴史をたどり、東京湾の機能を分析し、首都圏の諸問題を浮き彫りにした。

項目と索引 〈1982の記録〉は大項目と中項目の2本立てとし、〈世界現勢1982〉と〈日本現勢1982〉では、国名と県名のすべてを独立項目として掲載した。扱い方は各年版とも大きな異同はないが、多少の新設ないし休載、復活項目がある(たとえば新設項目＝〈火山〉、復活項目＝〈言語学〉等)。

項目の見出しは上下2本の太線で囲み、その項目の内容の簡単な要約が目次として個条書きにされている。関連事項や別に独立項目のあるときは矢印(→)で参照先を示した。

項目末尾の〈旧年版との関連〉は、この《年鑑》の73年版から82年版までにおいて扱われてきた記事を参照するためのもので、これを活用すれば情報量は何十倍にも増えることになろう(次ページの凡例参照)。

検索には〈総目次〉と各部の〈目次〉と〈総索引〉を用いてほしい。また、巻頭にある〈項目一覧表〉によって、この《年鑑》の項目の構成が一覧できるようになっている。目指す事項が小概念、あるいは具体的な事象のときは、〈総索引〉によるのが便利である。索引の語彙数は約8,000あるから、ほとんどの要求に応えられるはずである。

[1982]年の 12インデックス

反核、より広く深く

世界各国で革の根運動

羽田沖日航機事故

労務管理など企業体質が問われる

ニュージャパン火災

利潤優先、人命軽視

世界不況深刻化

逆オイル・ショック、失業者増大

フォークランド紛争

大英帝国の残影に国連は無力

長崎に集中豪雨

県内の死者・行方不明299人

教科書に国際批判

中国、韓国が〈侵略〉の反省を迫る

東北・上越新幹線

国鉄再建には焼石に水か

イ軍、レバノンに侵攻

PLO撤退後、難民虐殺

ブレジネフ死す

アンドロポフ新体制に世界が注目

中曽根内閣成立

直角内閣、軍拡路線をひた走り

ルンレン、ねくら

へたうま、アラキ語も氾濫

〈創刊のことば〉より

この年鑑は百科事典の毎年の追補のために創刊されました。それは百科事典の読者の広い要望であるばかりでなく、編集にたずさわるものの長い念願でした。

新しい知識が百科事典にもとめられるのは当然です。しかし、それは、百科事典はもっとも本質的で重要な知識の体系でなければならぬという、もうひとつの要請と時おり矛盾することも知っておかねばなりません。新語や流行や時事世相の類の選び方があまいと、百科事典の知的生命はかえって早く老化しますし、このような意味での新しがりの百科事典は、まさに読者が新しい事象にぶつかったとき、その解明に役立たないという逆説が存在します。新しいものの解明には、その手が必要かりとして基本的で歴史的な知識が必要であるからです。

時事の記録、流行の案内、新しい思潮や科学技術の解明、時の人や言葉の解説、そして世界と日本の現勢要覧、これらは本来年鑑の役割であったはずで、百科事典と百科年鑑とを車の両輪として利用することにより、新しい情報に的確に対応できるようになるのです。しかし、いままで、年鑑といえば新聞年鑑か専門年鑑か地域年鑑の類が考えられてきました。それらは一長一短があって、百科事典の知識の追補として不便なところがあります。あるものは政治経済につよいが文化学問の話題にとぼしく、あるものは学問や地域の特長領域に即して一般的利用に不便であり、またあるものは時事に力を入れている反面その根源と経過にさかのぼる解説に欠けているといった具合で、各種年鑑の長所を総合した、文化と学問のインデックスであるような百科年鑑の出現が待望されるゆえんであります。しかも、よい専門年鑑がつぎつぎにすがたを消している今日、百科年鑑の意味はますます重要になってきました。ちなみに、欧米のイヤブックと称されるもののなかには年誌とか年報とでも訳したらいい一分野があって、学際的な主題のもとにすぐれた論文を集めて文化論のアンソロジーを編んだものもありますが、新しい百科年鑑にはそういう味つけをいくらか試み、時流に流されずに時代の真の底流を見きわめたいと思うのです。

この年鑑は百科事典とおなじく項目を五十音順に配列していますが、巻頭目次には分類項目表をかがげ、部門別にしらべることもできるようにしてあります。この分類項目表を見ていただければ、大宇宙の研究から街の小さな風俗にまでとりくむ百科年鑑の姿勢が理解されるのではないのでしょうか。忘れ去られてゆく小さな事象の記録こそ、むしろ年鑑の大きな功德であるかもしれません。国民生活に重大な影響をおよぼすのは、偉大な人格の偉大な業績にかぎらないことは柳田国男氏のいうとおりで、日常生活の理法の追跡は今後さらに大切な課題となるでしょう。

百科事典の補遺にとどまらぬ新しい総合年鑑をめざしてわたしどもはいくつかの実験を試みました。色刷の記録や図表による視覚的なアピールはその一例です。おそらく、意あまって力たらずの結果に終わったところも少なくないと思いますが、百科年鑑のいっそうの発展成長のために、変わらぬ支持と批評をお願いします。

1973年4月10日

【年鑑の構成】

- ①項目一覧表，総目次，総索引，百科年表， 2 色別刷，〈1982の記録〉〈世界現勢1982〉〈日本現勢1982〉の 3 部の各目次と項目，(特別レポート，eye コラム欄 およびイラスト図解ページ)，別刷図版で構成した。
- ②各部の目次は分野別，地域別に編成した項目一覧で，各項目の主内容を略記して，情報検索の便をはかっている。
- ③総索引は，約8,000の事項を五十音順に配列してあり，情報を得るうえでこの活用は最も有意義といえよう。
- ④百科年表は， 1 年間の日誌で，下段には全国 4 都市の毎日の気象状況，最高・最低気温を掲載した。各月の末尾に〈世相〉を，また最後に，その年の〈数字〉欄を設けた。
- ⑤巻頭では，〈ひと〉が各界で活躍した内外人の紹介を，〈物故者〉が死亡した内外著名人の略歴を記している。〈ことば〉〈words〉では流行語・風俗語にコメントを付した。〈現代事物起源〉では生活の中の新しい動きや現象を多面的に追求している。
- ⑥〈1982の記録〉の項目は，大・中項目で構成し，また，〈世界現勢1982〉および〈日本現勢1982〉では世界の国名と日本の県名をすべて独立の項目として採用し，各部を通してのおおの見出しの五十音順に配列した。また，各ページの下段に引文字 (3 字) ，ページを示す数字を記した。なお，全送り項目については，本文中に配列せず，該当するページの下段に記した。
- ⑦〈特別レポート〉は， 1 年の事象のなかからとくに重要なものを選び，今日的問題として深く考察する姿勢で執筆された，いわばこの年鑑の〈主張〉である。
- ⑧eye は，簡潔に問題点を指摘したコラム欄とビジュアルな表現で問題解明を試みたイラスト図解ページである。また，〈世相〉では社会的な事件・話題をとりあげた。
- ⑨その他，テーマに応じて特集記事を組み，色刷による図解・写真なども多用した。

【項目の見出しと構成】

- ①項目のタイトル欄には内容の略記，関連項目への参照送りを付した。これにより読者の求めている情報がその項目に記述されているかどうか，他にどのような項目を見ればよいかが理解できる。
- ②〈世界現勢〉の国名ではその国の位置を示す地図を，〈日本現勢〉の県名では県章をタイトル内に掲載した。
- ③項目の見出しは，漢字，ひらがな，かたかなをあわせ用い，また，国名は見出しのほかに原語および英語を示した。原語については英語，ドイツ語，フランス語などは原つづりを，ロシア語，アラビア語，ギリシア語などはローマ字つづりを示した。
- ④項目には，項目の解説のほか，人名解説，用語集，参考文献，旧年版との関連，専門・問題別年表，主要統計，グラフなどを加え，理解しやすいように構成した。
- ⑤国名には基本データを，県名では基本データ，市勢要覧を必ず掲載した。データ類の典拠は〈世界現勢〉〈日本現勢〉のそれぞれの扉ページに示した。

【用字・用語】

- ①引用文などを除いて，現代かなづかいに準じ，漢字はなるべく常用漢字を用いている。
- ②外国語は，可能なかぎり原音に近いものとし，ヴァ，ヴィ，ヴェ，ヴォ，クァ，クォ，ティ，ディ，デュ，イエなども用いた。慣用の読み方に従った場合もある。
- ③動・植物名，元素名，化合物名，岩石・鉱物名で常用漢字のないものなどは原則としてかたかな書きとした。
- ④年代は，原則として西暦紀元を用い，必要に応じて日本暦年をつけた。
- ⑤その他，原則として《世界大百科事典》に準じているが，いくつかの例外もある。

【記号・略語】

- ①項目の解説には下記の記号を用いた。
〈 〉……書名または題名
〈 〉……引用文または語句，とくに注意をうながす語，書名・題名以外の編，章などの表題
() ……注の類，ふりがな
→ ……参照項目への送り
- ②旧年版との関連とは，この年鑑の1973年版以来の収録事項への参照を示す。主題を先に掲げ，矢印(→)の次に年版を表す数字(丸で囲んである)と項目名を記してある。年版が異なっても見出し項目名が同じときは，年版数字のみを列記した。主題の変り目は句点(。)で区切ってある。
- ③漢字略語には，場合によって下記のものを用いた。
アジア(亜)，アメリカ(米)，イギリス(英)，イタリア(伊)，インド(印)，オーストラリア(豪)，オランダ(蘭)，ソヴェト(ソ)，中国(中)，ドイツ(独)，日本(日)，フランス(仏)，ヨーロッパ(欧)

総目次

1983年版のまえがき	001
凡例	002
専門・問題別年表 主要統計	006
総索引	007
百科年表1982	033
ひと1982	058
物故者1982	061
ことば1982	065
words 1982	069
現代事物起源1982	070
ある1週間1982	073
ある日1982	074
ある町1982	076
1982の記録	077
分野別項目目次	004
10大ニュース	077
項目〈く愛〉からくワルシャワ条約機構〉までの 263項目)	079
世界現勢1982	487
基本データの典拠	487
世界の基本指標	487
世界の動き1982	487
国家・領土要覧目次	488
項目〈くアイスランド共和国〉からく北極〉までの 176項目)	489
日本現勢1982	595
基本データの典拠	595
日本の基本指標	595
県勢要覧目次	595
項目〈く愛知県〉からく和歌山県〉までの 47項目)	597
別刷図版	
特集・変貌する東京湾	296
特集・絶滅に向かう動物	380
アート・建築・デザイン	193
郵便切手・国旗	200
広告・テレビ・写真・映画・ファッション	432
世界の標準時	473
自然と暦と生活1983	475
執筆者・編集協力者一覧	633
図版協力者・資料提供者一覧	635

*—く1982の記録〉く世界現勢1982〉および
く日本現勢1982〉の3部の本文は各項目を
五十音順に配列しているが、専門・問題別に
情報を調べる便を考え、各部の目次は
それぞれ分野別、地域別項目表となっている。

特別レポート

く行政改革〉と第2臨調——篠原 一	156
アメリカ反核運動の表情——福田誠之郎	180
方言が問いかけるもの——田中克彦	234
フォークランド紛争とイギリスの新聞 ——香内三郎	304
蹂躪された選ぶ自由・選ばれる自由 ——青島幸男	332
ブレジネフの時代——下斗米伸夫	538

世相1982

単身赴任	126
ドリンクだけはスポーツ気分	132
土光敏夫研究	154
百貨店社長のくおいしい生活〉	284
ロリコン・ブルース	324
歌舞伎町ナンパ・ストーリー	328
'82犯罪の顔	414
ゲートボール・フィーバー	478

eye1982

南アジアの名作をもとめて——白井佳夫	100
第1回世界演劇祭——利賀フェスティバル'82 ——高橋康也	108
ホテル・ニュージャパンの火災——高野公男	125
教科書検定の実態——渡辺正夫	150
ロマン・ヤコブソンの死と現代言語学 ——磯谷 孝	170
原水爆禁止運動の系譜——古川 博	178
日航機はなぜ墜ちたか——吉原公一郎	206
国鉄再建問題——広岡治哉	216
米の食べ方が変わった——松浦龍雄	240
三つの集中豪雨——宮村 忠	246
財政再建とはなにか——水野正一	250
憲法訴訟と立法裁量論——戸松秀典	253
差別用語問題へのマスコミ人の態度 ——福岡安則	269
《悪魔の飽食》と《気づばりのすすめ》の間 ——藤原新也	279
報道と人権——新井直之	307
瀬戸際の日本捕鯨業——大海原 宏	309
く灰色決着〉のボクシング界——金平薬物 事件と改革案——松本 陸	314
南硫黄島の動植物調査——小林 光	374
シヤ・コンカ遭難の教訓——田沢重之	377
ベルシア・にせ秘宝事件——谷川晃一	417
ジョイスとウルフ——その生誕100年を めぐって——大澤正佳	428
笑ルーム'82——マンガ——梶井 純	460
阪神コーチ暴行事件——菅谷 資	464
E.H.カーとロシア革命——溪内 謙	472
フォークランド紛争——高木規矩郎	493
イスラエル＝シオニスト国家の危機 ——児玉 昇	500
中国の新憲法——矢吹 晋	549
フランス兵器産業——中山敏雄	571
損益計算書くうちなあ〉——新崎盛暉	606

分野別項目目次

国際

【国際問題】	
世界＝混迷の世界　ポーランド軍政と米ソ　対ソ	
経済制裁と米欧摩擦　雇用低下と失業増	337
軍事・軍縮＝米ソ中国の国防政策　フォークランド紛争　レバノン侵攻　STARTの開幕	163
日米安保体制＝安保改定を求める百人委員会　日米軍事協力　日米共同演習	390
日韓問題＝経済協力問題　教科書問題　対日批判の基本内容　金大中問題	392
日ソ関係＝事務レベル協議　北方領土の日と北方特別措置法　日ソ両大使交代	393
日中関係＝教科書問題　首相の相互訪問　プラント復活へ	394
パレスティナ問題＝イ軍のベイルート侵攻　ハビブ工作とPLO撤退　フェズ宣言	410
北アイルランド問題＝経済悪化　新北アイルランド議会選出法と総選挙	143
朝鮮問題＝統一問題　予備会談の開始と挫折　全大統領の統一提案　全政権を相手にせず	356
難民＝増え続ける難民　難民条約の発効と認定第1号	389
【国際機構】	
国際連合＝軍縮特別総会　通常総会　安保理　経社理　専門機関	224
国連貿易開発会議＝保護貿易主義に警告	229
世界銀行＝世界開発報告　年次報告	343
IMF＝第8次増資準備　ハンガリー加盟	079
GATT＝世界貿易額23年ぶりに減少	129
OECD＝閣僚理事会	109
OPEC＝カルテル機能事実上停止　減産で初合意　OAPEC	110
国際エネルギー機関＝省エネ継続で一致	221
COMECON＝高度技術の研究・開発協力	242
非同盟諸国会議＝非同盟運動21年の歴史　首脳会議流会	417
東南アジア諸国連合＝設立15年　ヴェトナム外相加盟　3国歴訪	373
アラブ連盟＝首脳会議でフェズ憲章採択	085
アフリカ統一機構＝ポリサリオ解放戦線加盟問題　RASD問題　チャド問題	085
ヨーロッパ共同体＝通貨調整　貿易摩擦　ポーランド介入で対ソ制裁	470
米州機構＝フォークランド紛争でリオ条約外相会議	444
北大西洋条約機構＝ヨーロッパ核配備を確認　共同宣言　対ソ経済戦略	143
ワルシャワ条約機構＝軍縮案呼びかけ	486

政治

日本＝行政改革　保守政策　教科書問題　反核運動　中曽根内閣　地方選挙	396
国会＝F-4改修問題　1兆円減税　参院全国区制改革　老人保健法　中曽根内閣	230
選挙＝保守の優位・革新の衰退　参院比例代表制成立	345
政党＝参院比例代表制成立　政治資金収支報告	331
自由民主党＝防衛力増強と改憲への動き　政治倫理棚上げ　公選法改正　中曽根総裁誕生	275
日本社会党＝馬場書記長と左派片肺体制　反核訪欧代表团　平林書記長誕生	399
日本共産党＝結党60周年　不破委員長誕生　中国共産党との関係改善の動き	399
公明党＝野党陣営内孤立化　共産党と共闘・公選法改正反対　竹入・矢野体制9選	219
民社党＝中道4党合同選挙対策本部設置提唱	459
新自由クラブ＝保守・中道連合へ路線転換　田中批判キャンペーン	302
社会民主連合＝3党結集追求　新自由クとの協力　秦豊離党	271
内閣＝鈴木首相退陣　中曽根内閣誕生	388
行政＝行革第2次・第3次答申　行革大綱　省庁主要人事	152
地方自治＝地方財政　臨調第3次答申と自治体地方公務員給与等是正　情報公開	355
公務員＝人事院勧告凍結　地方公務員給与　自治体定員モデル	219
警察＝国家公安委員会　少年非行対策　交番制度	

と交番輸出	167
自衛隊＝56中業・防衛政策の転換点　シーレーン防衛　日米共同研究　F-16三沢配備	260
国土開発＝インナー・シティ問題　工業再配置再検討	227

法と司法

憲法＝自民党憲法調査会〈中間報告〉と森試案　中曽根内閣の憲法感覚	183
法令＝主要法令　マンション法改正動向　保安処分	449
海洋法＝国連海洋法条約採択	116
司法制度＝法曹人口　最高裁長官・判事の異動　裁判官研修新制度　法廷内写真撮影	266
裁判＝主要裁判　裁判年表	252
人権＝武力紛争・政治的圧迫と人権　性差別　人権委員会	294
汚職＝警察官汚職　文化庁汚職　電算機汚職　教育汚職	109

経済

日本＝景気停滞の原因　経済摩擦　財政再建と行政改革	396
国内金融＝景気低迷・円安と金融政策　新銀行法　新商法施行　アメリカの金融革命	227
国際金融＝国際金融不安と逆石油ショック　米の高金利と公定歩合引下げ	221
国際収支＝経常収支黒字続く	222
金＝金ブームしりすぼみ　先物取引の主導性強まる	155
円＝円安の理由と諸影響	104
貿易＝世界・日本貿易　日・米欧貿易経済摩擦	445
日米経済問題＝高まる保護主義　市場開放策　農産物交渉決裂　金属バット問題	391
経済協力＝戦略援助　日韓交渉	167
財政＝歳出緊縮の82年度予算　税収不足と財政再建　83年度予算は伸び率マイナス	249
物価＝物価安定の背景	420
税金＝税収不足　税制改正　土地・住宅税制改正　グリーンカード	325
貯蓄＝個人貯蓄　個人金融資産貯蓄　貯蓄に関する意識　マル優廃止論	357
銀行＝個人の金利選好強化と高利回り金融商品　国債窓口販売　日本銀行100年	159
証券市場＝世界・日本の株式市場　投資信託・公社債　証券日誌	285
保険＝生保契約高　モラル・リスク　生保業の自由化　損保業界伸び悩み	451
企業・経営＝加工産業も苦難期へ　大型企業犯罪　改正商法	140
倒産＝沈静から増勢へ　第2の減量期	371
中小企業＝産業間格差広がる　大型店問題　新二重構造論論争	356
独占禁止＝〈不公正な取引方法〉の全面改正	376
商業・流通＝出店規制強化　大手百貨店業績悪化　大手スーパー成長力鈍化	283
財界＝中曽根人脈　〈増税なし〉貫徹に結束	248

産業・交通・通信

【資源・エネルギー】	
エネルギー問題＝長期計画見直し　石油・電力の計画下方修正　エネルギー価格	101
水資源＝水資源に関するシンポジウム　ダム技術センター　ダム洪水調節実績	459
原子力＝原子力開発利用長期計画　軽水炉の改良　標準化　耐震試験用振動台	171
電力＝ガス絶縁変電所　需給見通し改訂	369
【産業】	
農業＝世界・日本の農業生産　農政審専門委答申　臨調基本答申の農業政策	402
林業＝木材不況　森林管理　林業生産	471
水産業＝遠洋漁業縮小　漁船建造戦後最低　水産新技術開発	308
鉱業＝金属　非金属　石炭　石油　選鉱・選炭　鉱山機械	188
鉄鋼業＝世界・日本の鉄鋼生産　高水準の日本の設備投資　不況対策	363
軽金属工業＝アルミ　マグネシウム　チタン	165
機械工業＝輸出反落　NC工作機械　ブーム反転	138

精密機械工業＝時計　カメラ	336
電気機械工業＝電機の伸び率低下　VTRに日欧貿易摩擦	366
化学工業＝輸入価格と国内価格　石化工業の合理化と国際競争力	120
医薬品＝低成長時代へ　日本ケミファ事件	090
航空宇宙工業＝次期民間輸送機開発体制　転機にきた国際航空ショー	204
自動車＝新設計思想の乗用車　ショーモデル・エアロ2000　輸出・内需同時後退	263
船舶＝ケミカルタンカー　造船業	346
印刷＝ドルバ　日本語ワード・プロセッサと印刷界	095
紙・パルプ工業＝需給動向　構造不況対策	130
繊維工業＝混迷続く繊維景気	345
窯業＝セラミックスの動向と話題	468
土木＝土木年表	386
港湾＝横浜・大黒埠頭	220
建設業＝問われる業界の自浄能力　談合問題	175
住宅・不動産業＝公庫段階制金利　専任媒介契約制度　プレハブ住宅シェア史上最高	274
広告＝制作者の世代交代　広告コピーの新しい動き　キャッチフレーズ選	211
観光＝全国旅行動態調査　〈望ましい国内観光〉〈適マーク〉	135

【商品・産物】	
国際商品＝金属・綿花・羊毛・穀物市況	222
商品市場＝商品市況〈冬景色〉	290
米＝世界の生産・価格・貿易　日本の需給・価格・生産	239
麦＝世界の生産・貿易　日本の生産・需給・価格	462
タバコ＝葉タバコ生産　タバコ消費　輸入拡大要求　ひろがる嫌煙空間	350
生鮮食料品＝野菜・肉・魚の需給・価格	330
コンピューター＝コンピューターのセキュリティ　IBM産業スパイ事件	243
エレクトロニクス＝光ファイバー　オーディオ・ディスク	102
家庭電器＝VTR　カラーテレビ　冷蔵庫　エアコン	129
レコード・オーディオ機器＝レコード離れ　コンパクト・ディスク(CD)	477
食品＝〈日本食品標準成分表〉改訂　高級即席めん　食品工業　清涼飲料　精糖	292
酒＝清酒2級酒の伸び　ビール　ウィスキー　チューハイ　粉末酒	259
文房具・事務用品＝時計付き筆記具　ペイント・マーカー　カラー化	444
化粧品＝変わるキャンペーン　訪問販売メーカーの健闘　新規参入	168

【交通・運輸】	
交通運輸＝伸び悩みの旅客輸送　減少する貨物輸送　フェリー業　日米航空協定	214
鉄道＝東北・上越新幹線　伯備線・山陰本線の電化　塩尻駅改修　浮上式鉄道	364
道路＝道路整備の概要　有料道路の料金改訂　首都高速道路開通20周年	373
橋＝深刻化したアメリカの橋の老朽化　欧米における欠陥橋　斜張橋	409
航空＝前進翼機　斜め翼機　デレギュレーションと航空不況	202
空港・空路＝第4次空港整備計画　関西新空港　VOR航空路設置計画	162
トンネル＝先進導坑が貫通した青函トンネル建設の足跡	386
【通信・報道】	
郵便＝小包郵便のサービス改善　絵入り年賀はがきと慶弔切手　話題	467
通信＝INS　ディジタル交換機　データ通信の自由化　電信・電話事業	359
マスコミ＝教科書問題とマスコミ報道　情報公開制度　科学ジャーナリズムと社会	452
新聞＝ソフト化する夕刊　法廷でのカメラ取材要求　報道と人権　海外新聞情報	302
放送＝NHKの経営・人事　民放の概況　ニューメディアの動向　海外放送事情	447

文化・芸能・スポーツ

【文化一般】	
ことば＝常用漢字表　おしゃべりと無口　女性の言葉づかい　大きな活字ブーム	233
宗教＝京都〈観光税〉　仏教秘境調査　自衛官合祀	

訴訟 箕面忠魂碑訴訟	273
国際文化交流＝経済摩擦と文化交流 教育の国際化とひずみ	223
子ども文化＝幼児人口減少の子ども文化への影響〈ひょうきん族〉	238
出版＝出版界 出版物 読者像 出版関係裁判 海外出版事情	276
著作権＝貸しレコード問題 コンピューター・プログラムと著作権	357
特許＝南北対立 軍事技術と秘密特許制度 パーレス計画	386
学界＝日本学術会議〈改革〉論議 日本学士院 日本学術振興会	128
学術・文化賞＝各賞受賞者	121
ノーベル賞＝受賞者の略歴と業績	406
文化勲章＝受賞者の略歴と業績	442
文化功労者＝受賞者の略歴と業績	443
文化財＝冷泉家古文書 海外展 文化財保存に関する国際シンポジウム 山田寺跡	443
博物館・美術館＝新設館 市民主体の博物館・美術館	408
図書館＝市区立図書館15年 IFLA日本委員会結成	379
【芸術・芸能】	
文学＝日本・海外文学事情 文学賞	425
音楽＝CD元年のポピュラー音楽 個人レッスン〈Music Today〉音楽賞・コンクール	112
歌謡曲＝アイドル歌手乱造 ニュー・ミュージック 4ビート・ジャズ復活	131
建築＝コンクリート建築の寿命	183
美術＝ニュー・ペインティング ポピュラリティ 復権 商業主義 美術批評の転換期	415
写真＝コダック・ディスクカメラ ニムスロー立体写真システム 海外写真企画展	271
デザイン＝CAD/CAM コンピューター・グラフィック へたうまブーム	361
漫画＝マンガ誌スクラップ・アンド・ビルド 年表	458
演劇＝60年代派 本多劇場 6人の作家・女優モノログ劇 歌舞伎訪米	106
映画＝戦争映画と寅さん映画 長時間映画 刺激的な映画批評 受賞	098
舞踊＝古典バレエ再創造 コンテンポラリー・ダンス 邦舞	423
ショー・ビジネス＝ミュージカル・エージ幕開け SKD 宝塚 新生ミュージック・ホール	294
大衆芸能＝落語 大名跡襲名披露 若手の活躍 大看板2人の死 色物 浪曲・講談界	349
古典芸能＝芸術祭 人間国宝 端唄協会設立 NHK邦楽レッスン番組	233
【スポーツ・趣味】	
スポーツ＝国内・国際スポーツ界動向 競技記録 トピックス 83年行事予定 受賞	311
アジア競技大会＝日本王座転落 北朝鮮サッカー資格停止 OCA発足	081
相撲＝千代の富士躍進 北の湖に衰え 若乃花引退と2大関誕生 新国技館建設	322
野球＝高校・大学・社会人・プロ野球 西武日本一 落合三冠王 審判トラブル	463
ゴルフ＝中島賞金王 涂阿玉・岡本・倉本の活躍 ツーピース・ボール	242
登山＝エヴェレスト登頂・光と影 南ア林道崩壊 冬山遭難と技術 年表	377
探検・冒険＝南硫黄島に見る探検・冒険	351
ショー・スポーツ＝プロレス 新旧交代期 女子プロレス キック・ボクシング	293
囲碁＝藤沢6連覇 趙治勲3冠 国際化 台頭する中国碁界	088
将棋＝激しいタイトルの移動	282
チェス＝チェス・オリンピック アジアの台頭 日本若手の成長	351
園芸＝生産園芸 新しい施設切花 プリムラ・オプコニカ 趣味園芸 ミニ観葉	105
レジャー＝堅実・実利型余暇活動 ギャンブル、ナイト・レジャー不振	477
学芸・科学・教育	
【人文・社会科学】	
哲学＝記号論 文化人類学・エコロジーからの刺激 〈存在と意味〉	362
言語学＝形式体系化から現実志向へ	169
法学＝法学の国際化	446
政治学＝なぜ国家なのか	326

経済学＝市場対政府 水土学派 制度化の視点からの戦後経済学史	166
考古学＝明石原人 縄文期土木工事 最北の弥生期水田遺構 山田寺発掘	209
歴史学＝社会史とはなにか	471
地理学＝南半球の気候変動	359
社会学＝〈日常生活の社会学〉 学界 研究	269
人類学＝ギアーツのヌガラ論 人類学の国家論への寄与	307
【自然科学】	
数学＝第9回国際数学連合 フィールズ賞 応用数学分野に新設されたネバンlinna賞	310
物理学＝大統一理論と陽子崩壊 電子線ホログラフィー 磁気国際会議	421
地球物理学＝シーサットによるジオイドの測定 マグサットによる地磁気の観測	352
地質学＝最近の研究によって書き換えられた北海道高山脈の歴史	353
火山＝火山ガス等に関する調査報告 火山噴火予知計画の進捗状況 1982年の火山活動	125
海洋＝深海底における熱水活動の調査と分析	115
気象＝モンスーンと大気大循環 1982年の気象現象 気象事業 気象学会	141
天文学＝星の振動現象 太陽の明るさの変動 太陽望遠鏡 電波望遠鏡 ハリー・すい星	367
化学＝原子番号100番を超える元素の名称 金属クラスター化合物 109番元素	116
生物学＝遺伝子工学的方法によるタンパク質分子の構造解明 日本の植物学100年	334
遺伝＝移動する遺伝子 核酸をもたない生物 処女生殖のマウス	089
動物・植物＝世界野生生物基金の活動状況と日本委員会 動物・植物年表	373
医学＝ジョギングと健康 性病の現状 川崎病 花粉症	085
精神医学・精神分析学＝プラトール期 脳の研究心の研究か 精神科医院の増加	329
癌＝肺癌の原因と対策	133
医薬品＝遺伝子組換えによるヒト・インシュリンの生産	090
農学＝水田基盤整備の歴史的経過 腸内細菌の有害性有益性	400
科学技術＝日本と諸外国の科学技術政策 未来技術に関する調査 技術ハイライト	119
宇宙開発＝各国の宇宙開発の現状 国連宇宙会議 SOC 年表	096
金属工学＝チタン工業の30年 希少金属 非晶質複合金	160
機械工学＝生活に浸透するメカトロニクス 低公害をめざす流動層燃焼ボイラー	137
工業化学＝医用工学の分野で活躍する膜分離技術の最近の進歩 ゴアテックス	201
交通工学＝交通信号の制御方式	216
情報科学＝ソフトウェア危機とソフトウェア工学 非ノイマン型言語	290
【教育】	
教育＝子どもの健康 非行低年齢化 教育課程検討 PTA連合体	146
幼児教育＝保育行政 公立幼稚園定数法案 フレーベル生誕200年	469
大学＝〈共通1次世代〉卒業 国際化 臨調高等教育関係答申	347
教科書問題＝中教審教科書小委審議 家永裁判 検定批判	148

社会・生活

【環境と災害】	
環境＝ひろがるナショナル・トラスト運動 新しい公害・酸性雨	134
地震＝活断層の発掘調査 御前崎の上下変動 内外のおもな地震	261
下水道＝下水道の整備状況 下水道の水質保全効果 汚泥の資源化 受益者負担金	168
河川＝長良川・安八水害訴訟判決 馬洗川水害訴訟 宇美川水害訴訟	127
ダム＝1982年完成の日本のおもなダム 世界最大規模の伊タイプー水力発電所	351
公園＝都市緑化 身近な自然の保全と活用 生活緑地整備	184
公害＝公害裁判の再燃 行革の環境政策の後退 アメニティを求める住民運動	185
大気汚染＝深刻な沿道の大気汚染 ばいじん規制の強化	348

水質汚濁＝カムバック・サーモン サケと水質サケの生態	310
騒音・振動＝近隣騒音 自動車騒音	347
災害＝長崎の豪雨災害 台風10号	245
火災・消防＝火災状況 消防体制 救急業務 二つの大きな火災	124
海難＝第28あけぼの丸 2隻の巻網漁船 アカデミー・スター号 海難発生比率	114
交通事故＝自動車事故の傾向と概況 車検・免許更新の改正 大型車の左折事故	218
鉄道事故＝事故統計と重大事故 東北・上越新幹線の安全対策 踏切事故	366
航空事故＝アメリカの2大事故 日航機羽田沖事故 ブルー・インパルス墜落	204
【社会問題】	
人口＝世界・日本人口の現状と問題点 中国の国勢調査 アジア・太平洋人口会議	295
労働＝日本の労働統計 失業 60歳定年制 身障者雇用 主要国の労働統計	479
基地問題＝多発報復戦略のかなめ石 日米複合基地化 反基地運動	144
都市問題＝〈ジェントリフィケーション〉	378
土地・住宅問題＝宅地供給 地価 線引き制度見直し 借地権方式	385
青少年問題＝餓死する子ども 青少年非行	327
老人問題＝高齢者問題世界会議 老人家庭奉仕員制度改革	479
婦人問題＝優生保護法〈改正〉 共働き女性世帯主に家族手当 生活保護費男女格差	419
障害者問題＝日本型福祉社会 介護有料化 雇用教育 差別	281
アイヌ問題＝北方領土と旧土人保護法決議 教科書とアイヌ記述 〈アイヌ語塾〉	080
在日朝鮮人＝総連 民団 外国人登録法と指紋押なつ制度 国民年金	251
労働運動＝ストなし春闘 新生産性基準原理 全労協発足 主要国労働運動	481
市民運動＝反核・反原発運動 環境行政 公害訴訟 ナショナル・トラスト	268
消費者運動＝新しい消費者運動像	289
右翼運動＝宗教団体・暴力団の進出 反体制派の混迷	098
学生・新左翼運動＝学生層沈滞 爆弾事件 滝田・宇賀神逮捕 成田闘争	123
部落解放運動＝解同 同和会 全解連 同和教育 研究会 反差別国際会議	424
原水爆禁止運動＝〈草の根〉反核集会 国連軍縮特別総会 バグウォッシュ会議	174
白書＝年次報告書 民間白書	407
犯罪＝覚せい剤 少年犯罪低年齢化 暴力団	412
ロッキード事件＝丸紅・全日空・児玉・小佐野ルート訴訟経過	484
【暮らしと世相】	
皇室＝寛仁親王皇室離脱発言 浩宮海外公式訪問 桂離宮	213
家族＝婚姻・離婚・出生・世帯 ぼけ老人 優生保護法問題	127
生活水準＝可処分所得実質減 所得平等化 国際比較	324
医療＝老人保健法 医療と国家財政 ホスピス 武見体制	092
社会保障＝社会保障関係費 臨調と社会保障 社会保障長期展望懇談会	270
愛＝信頼の絆 裏切り	079
からだ＝古い 自然から切り離された人間	131
こころ＝こころの健康・不健康 精神障害	229
笑い＝笑いのなかの1982年	485
死＝自殺の手引書 死の権利協会世界連合 末期医療と安楽死 脳死	259
性＝ポルノ新商法 ロリコン・ブーム 優生保護法問題 わいせつと関税法	323
遊び＝性の商品化 トルコ ストリップ マーシャン パチンコ	084
おもちゃ＝LSIゲーム 女兒玩具 ガンプラ	111
ギャンブル＝ギャンブルに不況の波 競馬 競輪 競艇 オートレース	145
宝くじ＝売上げダウン ダブルチャンスくじ	350
服飾・ファッション＝〈フリボルと低迷〉のモード界 パンツ・ブーム	418
世論調査＝内閣 自衛隊 核問題 沖縄	343
投書＝〈読者〉欄刷新・拡大 女性投書欄から単行本誕生 侵略・進出	372
免許・資格＝制度見直し 臨調と資格制度 外国人と専修学校	463

専門・問題別年表

国際問題・政治・法と司法	
パレスティナ問題略史	411
シオニズム運動関連年表	500
国会年表(1982)	230
裁判関係年表(1982)	254
経済・産業・交通・通信	
国際金融・国際通貨年表(1982)	221
国内金融年表(1982)	228
証券日誌(1982)	282
化学工業年表(1982)	121
土木年表(1982)	387
青函トンネル年表	388
マスコミ総合年表(1982)	452
東京湾変遷史	299
沖縄戦後史年表	607
日本航空の軌跡	206
文化・芸能・スポーツ	
音楽年表(1982)	112
美術・建築・デザイン年表(1982)	416
写真年表(1982)	273
マンガ年表(1982)	459
演劇年表(1982)	107
映画年表(1982)	099
登山年表(1982)	378
探検・冒険年表(1982)	352
学芸・科学・教育	
動物・植物年表(1982)	375
宇宙開発年表(1982)	096
未来技術年表	119
教育年表(1982)	147
社会・生活	
公害年表(1982)	186
自然災害年表(1982)	245
基地問題年表(1982)	144
核兵器開発・反核運動年表	178
婦人問題年表(1982)	420
障害者問題関係年表(1982)	281
アイヌ問題関係年表(1982)	080
在日朝鮮人年表(1982)	251
核爆発実験年表(1982)	175
医療年表(1982)	093
皇室年表(1982)	214
警察官不祥事件年表	168

主要統計

国際問題・政治・法と司法	
米ソ戦略・戦域ミサイルの比較	163
各国兵力現勢	164
衆参両院勢力分野	231
政党政治資金収支	334
中曽根内閣	389
1982年度地方財政計画	355
最高裁判所裁判官一覧	266
高等裁判所長官・司法研修所長一覧	267
高等検察庁検事長一覧	267
司法試験大学別合格者数	268
経済	
主要工業国の実質国民総生産	341
主要工業国の雇用増加率と失業率	341
開発途上国の工業生産と消費者物価	341
開発途上国・ソ連東欧圏の対外債務	342
主要経済指標	398
主要国の公定歩合	221
外貨準備高推移	222
日本の国際収支の推移	222
国際商品の値動き	223
国際商品相場	223
マネー・サプライの推移	228
国際収支と円レートの動き	105
世界貿易の動き	445
日本の経済協力の実績	167
一般会計予算	249
財政規模の推移	249
国債発行額の推移	250
財政投融资の使途別内訳	250
国内物価の推移	421
消費者物価の国際比較	421
個人金融資産	358
銀行預金金利	358
都市銀行主要勘定	159

主要国株価推移	
東証第一部ダウ平均と1日平均出来高	
株式需給実績	
株式分布状況	
増資状況の推移	
公社債発行条件	
投資信託状況	
株式売買代金と債券売買高	
生命保険会社契約高	
損害保険会社契約高	
倒産会社	
大手百貨店5社の実績	
大手量販店5社の実績	
小売企業上位10社の実績	
三越売上高推移	
資源・エネルギー	
エネルギー消費構成	102
原油輸入価格の変動	101
原子力発電所の運転実績	171
発電電力量実績	370
発電設備能力	370
電力需要実績	370
農林・水産	
木材生産量(世界)	471
木材需要量の推移	471
漁業・養殖業の生産量	309
主要魚種漁獲量	309
捕鯨業生産高	309
農業生産指数	403
地域別農産物生産高(世界)	403
農業総産出額	403
農業主要指標(日本)	403
野菜・果実生産量	404
家畜飼養動向	404
農家経済	404
経営耕地規模別農家戸数	404
農産物輸入量・金額	405
食料農産物自給率	405
鉱工業・サービス業	
鉱石生産高(世界)	189
鉱石・地金輸入量	190
銅・鉛・亜鉛の生産と消費	189
石灰石生産量	189
石材生産量と骨材供給量	190
石炭埋蔵量と生産量	191
石油埋蔵量と生産量	191
鉄鋼生産(日本)	363
仕向先別鉄鋼輸出	363
粗鋼生産(世界)	363
アルミニウム・ボーキサイト生産量(世界)	165
アルミ製錬プロジェクト	166
機械工業の部門別生産・輸出入	139
機械工業生産指数	139
工作機械生産と輸出	140
ウォッチ生産	336
カメラ生産	337
電気機械生産額増減率	366
民生用電子機器生産と輸出	367
VTR輸出	367
化学製品の生産推移	121
製薬12社の業績	091
車種別自動車生産台数(日本)	265
自動車輸出台数と前年同月比の推移	265
自動車生産・輸出台数(世界)	266
企業別自動車生産台数(世界)	266
主要造船国進水量	347
紙・板紙需給	130
紙・板紙・パルプ生産	130
主要繊維生産高	345
繊維需給推移	345
窯業製品生産指数	468
窯業製品生産・出荷・在庫実績	469
建設投資推計	176
建設工事受注高	176
業種別広告費	211
商品・産物	
商品相場	290
商品価格指数の推移	290
米生産(世界)	239
米の作付面積と収穫量	239
米の需給	239
米価の推移	239
米1人当り消費量	239
小麦の世界貿易	462

小麦生産(世界)	462
麦の需給(日本)	463
葉タバコ生産高(世界)	350
タバコ販売高	350
生鮮食料品生産量と卸売価格の動向	330
酒類消費量	259
化粧品の種類別出荷額	168
交通・運輸	
国鉄赤字線廃止申請線	216
東北・上越新幹線開通による時間短縮状況	364
輸送機関別国内貨物・旅客輸送量	215
国鉄の新規営業開始線と廃止線一覧	365
航空交通管制機関取扱い機数推移	162
商船隊の輸送量と運賃収入	215
通信・報道	
主要郵便料金表	469
新聞販売部数	302
日刊新聞発行部数	303
放送事業者・局数	447
テレビ視聴率年間ベスト10	448
テレビ劇映画視聴率ベスト10	448
テレビ・アニメ視聴率ベスト10	238
文化・芸能・スポーツ	
書籍ベストセラーズ	277
おもな創刊雑誌	277
出版発行点数・発行金額	277
歌謡曲レコード売上げベスト10	131
映画館数・入場者数	101
工業所有権関係の出願・登録・審判請求件数	386
アジア競技大会記録	082
スポーツ競技記録	315
相撲成績	322
野球成績	466
ゴルフ競技記録	243
学芸・科学・教育	
梅雨入りと梅雨明け	143
技術貿易の推移	119
学校基本統計	147
幼稚園・保育所基本統計	470
大学基本統計	348
市区立図書館15年の歩み	379
環境と災害	
国定公園の新指定	184
火災状況	124
水害被害総計	248
日本船海難事故	114
海難発生比率国際比較	115
自動車保有台数および交通事故死傷者数	218
交通事故死亡者数と交通死亡事故発生件数	218
鉄道重大事故	366
鉄道運転事故発生件数の推移	366
民間航空事故(世界)	205
民間航空事故(日本)	208
自衛隊機的主要事故	209
社会問題	
世界人口	295
日本人口の指標	302
就業・失業の状況	479
賃金と実労働時間の変化	480
労働災害動向調査	480
勤労者の家計と消費水準	481
賃金・賃率・消費者物価指数(世界)	481
失業者数・失業率(世界)	481
軍事基地面積	145
核爆発実験回数	174
住宅建設戸数	385
主要国の労働争議	484
罪名別刑法犯検挙人員	413
覚せい剤事犯検挙人員推移	413
暮らしと世相	
家計所得の変化	325
生活水準国際比較	325
死因別死亡数・率	260
社会保障関係費	270
遊技場営業所数および遊技機台数	084
風俗営業・深夜飲食店営業の業態別営業所数	084
人気おもちゃ一覧	111
中央競馬8大レース記録	145
公営競技の売上額と入場者数	146
宝くじ発売額	350
内閣・選挙・自衛隊についての世論調査	344
暮らし向き・経済についての世論調査	344
主要免許・資格試験の受験状況	463
食品標準成分表	292

総索引

あ

愛 079a
IRA 143c
IEA → 国際エネルギー機関(221a)
IS 089b
ISEE-3宇宙探査機 369b
ISDN 360c
IHW 369c
アイ・エヌ・エイ生命保険 451c
INS 359c
INF 069b 163*t* 491b
IFAD 227b
IFLA 385a
IFC → 世界銀行(343a)
IMF 079c
IMO 227b
IMCO 227b
ILO 226c
相生市 622b
IOC 311b 313a
愛しあってるかい 065a
ICRP 173b
ICAO 227b
ICBM 163*t*
アイス・ホッケー 321*t*
アイスランド共和国 489a
IWC 309a
愛知県 597a
会津線 216*t*
会津若松市 625b
IDA → 世界銀行(343a)
ITU 227a
アイヌ語熟 080c
アイヌ問題 080a
《愛のコリーダ》裁判 043c 281a 323c
IBRD 343a
IBA 賞 452a
IBM 244b
IBM 産業スパイ事件 244b 457b
IBP 336b
IUCN 373c
《I LOVE YOU》 131*t*
アイルランド共和国 489b 143c
アイルランド民族解放軍 143c
アウディ100 264*f*
アエロフロート航空事故 205*t*
亜鉛生産・消費高(世界) 189*t*
青木功 242c
青木保 308b 327b
青木はるみ 426b
青潮 297*s*
青森県 597c
青森市 598a
青山学院大学厚木キャンパス 196*s*
青山学院大学情実入学 033d
赤い鳥文学賞 426b
赤い星作戦(エティオピア) 510a
赤い豚団 502a
アカオネッタイチョウ 374b 374*f*
アカガシラカラスバト 374b 381*s*
アカコッコ 381*s*
赤坂プリンスホテル 183b
赤潮 297*s*
明石原人 209c
明石市 622b
赤字ローカル線問題 216b
アカデミー賞 101c
アカデミー・スター号事故 114*t*
赤電話 071b
《赤旗》 399b
アカヒゲ 381*s*
赤平市 626c
阿川泰子 131b
秋川市 617a
秋木工業 371c 371*t*
アキコ・カンダ 424a
安芸市 611b

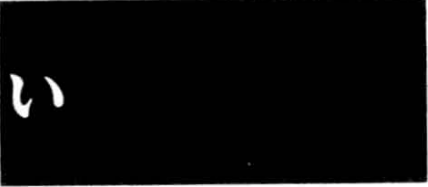
昭島市 617a
秋田敬吾 146b
秋田県 598b
秋田市 598c
秋冬野菜 330a
秋山長造 230a
悪臭 187a
悪臭公害訴訟 036c 597a
《悪女》 131*t*
アクセサリーたけひさ 284*f*
芥川賞 426a
阿久根市 605b
《悪魔の飽食》 277b
《悪夢の香り》 100c
上尾市 612a
明延鉱山 189a
明の明星 367c
あけぼの会 248c
赤穂市 622b
浅井慎平 099c
朝顔市 071b
朝霞基地自衛官殺害事件 123c
朝霞市 612a
安積農業用疎水 387c
浅草 070e
朝倉ダム 351b
アサド,H. 529a
アサハン・プロジェクト 505c
旭化成 121a
旭川建材社 371*t*
朝日広告賞 211b
旭市 615c
朝日社会福祉賞 270b
朝日賞 121c
朝日新聞販売部数 302*t*
朝日体育賞 311b
朝日麦酒(広告) 434*s*
浅間山噴火 127a
アサリ漁獲量 309*t*
アジア・オセアニア地域国立図書館
長会議 385a
アジア・オリンピック評議会 084a
アジア競技大会 081a
アジア広告会議 212b
アジア太平洋経済社会委員会 226c
アジア・太平洋人口会議 302a
アジア伝統芸能の交流 114a
アジアの宇宙観展 416c
足尾線 216*t*
足尾線さくら乗車作戦 617c
足利市 618a
安治川橋 410b
アジ漁獲量 309*t*
アシックス事件審決 376c
芦別市 626c
芦屋市 622b
アジュマーン → アラブ首長国連邦
(492a)
アーシル・ゴーキー展 416c
飛鳥田一雄 399c
小豆 404a 405b
小豆市況 290*t*
小豆仕手戦 290b
アース製薬(広告) 434*s*
アスペクト比 263a
アズマハンター 145c
東由多加 107a
アスンション 563b
ASEAN → 東南アジア諸国連合
(373a)
アセテート生産高 345*t*
アセトアルデヒド生産量 121*t*
麻生塾工高 624b
遊び 084a
足立区 616c
足立巻一 426b
あだち充 058a
熱海市 614b
アダムズ,J. M. G. 564a
《新しい社会》(カー) 472c
アーチェリー 083*t* 320*t*
厚木基地騒音訴訟 052a 144c 162c 187c 257c
厚木市 608b

アックラ 514a
アップダイク,J. 123a
吾妻ひでお 324*f*
アディス・アベバ 509c
アテネ 520a
阿寺断層 261*t*
アデン 496c
アート 193*s*
跡津川断層 261*t*
アトミック・ベテラン 182b
アナドリ 374b
アナール派 477a
アナログ時計 336c
阿南市 617c
阿仁合線 216*t*
アニメ・キャラクター 324*f*
アニメーション 199*s* 238b
アニメーション番組 447c
網走市 626b
アハラノフ=ボーム効果 422c
アビア 559a
我孫子市 615c
アビジョン 523b
アビジョ,A. 516b
アッファル・イッサ(フランス領) →
ジブティ共和国(528b)
アフガニスタン民主共和国 489c
アフガニスタン問題 225c 542b
アフガン難民 490a
阿武隈大堰 387b
アブ・ダビ → アラブ首長国連邦
(492a)
アブ・ダビ(首都) 492a
アブダラー,A. 523c
アブドゥラー 526a
アフマド・シャー 580b
油絶縁 370a
油タンカー 346c
アフリカ経済委員会 226c
アフリカ人民族会議 582a
アフリカ統一機構 085a 526c
アフリカ統一機構首脳会議 588b
アフリカ統一機構平和維持軍 547b
アーブル,H. 547a
阿部岩夫 426c
安倍晋太郎 275c 334a 389*t*
阿部良雄 429c
アホウドリ 382*s*
尼崎市 622b
甘木市 624c
《天下り白書》 219b 408a
アマチュア相撲 322*t*
アマチュアリズム 312b
天津羽衣 061a
《アマデウス》 107b
天野忠 426c
天野芳太郎 575b
アマミトゲネズミ 383*s*
アマミノクロウサギ 383*s*
アマミヤマシギ 381*s*
アミノ酸配列 334b
網野善彦 477a
あみん 058a
アムステルダム 512c
アメニティ 188a
《<雨の木>を聴く女たち》 425c
アメーバ赤痢 087a
アメリカ海外領土 490c
アメリカ合衆国 490b
アメリカ株式市場 285b
アメリカ原爆被爆者協会 182b
アメリカ現有兵力 164a
アメリカ鉱山学会 192a
アメリカ国防報告 491b
アメリカ叢書 429a
アメリカ大使館三井山宿舎 196*s*
アメリカカリーゲ・ワールド・シリー
ズ 467b
アメリカ中間選挙 491a
アメリカに学んだ日本の画家たち展
416b
アメリカ反核運動 181b
アメリカ文化センター放火事件(韓
国) 544c

- *—この索引は、本年鑑所載の〈1982の記録〉〈世界現勢1982〉および〈日本現勢1982〉の3部の本項目および必要な索引事項を、現代かなづかいにしたがって五十音(アイウエオ)順に配列したものである
- *—本項目は太字(ゴシック体)で、索引事項は細字(明朝体)で表した
- *—現代かなづかいによって、ジとチ、ズとツを使い分け、オ列長音はオウとオオとに分けた
- *—各部の本項目および索引事項の次の数字はページ数、a b c d eはそれぞれ左から1段目、2段目、3段目、4段目、5段目を、sは別刷図版、fは写真と挿図、tは表を示す
- *—ページ数の指示が二つ以上あるものは、ページ数の順に並べたが、太字(本項目)の場合はその本項目の所在ページを最初においた
- *—同音のものはカタカナ、ひらがな、漢字の順に配列し、漢字表記の中では第1字目の画数の少ないものを先にした
- *—→(全送り)は、必要とする事項を→の後に記した項目で引くことを表し、その項目の所在ページ数を()内に示し、その他の場所にも記述のある場合は、次にそのページ数を示した

アメリカ三井物産事件　050b
アメリカ領ヴァージン諸島　490c
アメリカ領サモア　490c
アメリカ労働運動　483c
アメリカン・クラブ　074*f*
アメリカン・フットボール　315*t*
アメリカン・フットボール長期スト
322a
アメリカン・ポップス　131b
アモルファス合金　160b
アモルファス磁性体　423a
綾瀬川橋　410a
綾瀬市　608b
礼宮　213b
綾部市　609c
アライアンス DL　264*f*
荒井源次郎　080b
新井市　621b
アラウィー派イスラム教　529c
荒尾市　610b
荒川区　616c
アラキ語　065a
荒木大輔　058a 464b
アラゴン,L.　061a 429b
嵐徳三郎　107a
アラスカ縦断パイプライン　592c
アラファト,Y.　411b
アラブ・イスラエル紛争 → パレス
ティナ問題(410b)
アラブ・イスラエル紛争年表　411a
アラブサット　097b
アラブ首長国連邦　492a
アラブ首脳会議　085b 585b 586c
アラブ石油輸出国機構　→ OPEC
（110b） 111a 550b
アラブ通信衛星機構　097b
アラブ統一和平案　085c 585b 586c
アラブ復興社会党大会　503a
アラブ連盟　085b
アリア,R.　494c
アリアン・ロケット　097a
アリエフ,G.　537c
アリエムダ航空事故　205*t*
有田市　630a
有田焼　612b
有馬記念　145*t*
有馬賞　113c
RASD　085a 526c
RMC 建設計画　600a
アルジェー　492b
RCA 計画　174a
アルジェリア民主人民共和国　492b
アール・ジュニの世界展　416b
アルゼンチン共和国　492c
アルゼンチン労働総同盟　494a
アール・デコ展　416a
アルバート・ラスカー賞　086a
アルバニア人民社会主義共和国
494b
アルバレス,G. C.　508a
アル・ファタハ　411a
アルミ製錬プロジェクト　166*t*
アルミナ基板　469b
アルミニウム工業　165b
アルミニウム生産量　165*t*
アルメニア人問題(トルコ)　556b
《アレクサンダー大王》　439*s*
《荒地とせきれい》　108a
アレン,R.　033b
アレンゲート　069a
アレンス,B.　429c
粟津則雄　426a
our 徳島　065a
安房直子　426b
アンカラ　556a
アンギュラ　497b 536c
UNCTAD → 国連貿易開発会議
（229a）
暗愚の帝王　065a
アングラマネー　065a
安慶鋌山　189a
アンゴラ経済危機宣言　495a
アンゴラ人民共和国　495a
アンコール・ヴァット　518a

アンジェイエフスキ,J.　431a
安城市　597c
安全保障理事会　226a
アンタナナリヴォ　578c
アンティーグア・バルブダ　495b
アンティル　513a
アンデス山脈　359b
アントニオ猪木　293b
アンドラ　495c
アンドラ・ラ・ベリャ　495c
アンドルー王子　498b
アンドロポフ,I. V.　537b 542c
安中公害訴訟　038d 185c 186c
257a 610b
安中市　611a
アンナプルナ遭難　378c
安波ダム　351b
アンブロシアーノ銀行事件　502b
安保改定を求める百人委員会　390c
安保体制　390c
アンマン　586c
アンモニア生産量　121*t*
安楽死　259c



ERA　419b
EEC　470a
飯田市　620a
飯塚市　624c
飯塚小圩齋　443c
飯塚将光　146b
飯山市　620b
家永教科書訴訟　039d 149a 253c
家永三郎　149a
イエーメン・アラブ共和国　496a
イエーメン人民民主共和国　496c
512c
イェルサレム　498c
イエロー・レイン　069e
硫黄島演習　144c
硫黄島噴火　127b
イオンエッチング　160a
ICAO　227b
イカ漁獲量　309*t*
医学　085c
伊方原子力発電所　171*t* 600c
イカナゴ漁獲量　309*t*
猪谷千春　311b 312a
五十嵐健治記念洗濯資料館　408b
五十里ダム　459*t*
イギリス　497a 493a 494a
イギリス海外領土　497b
イギリス株式市場　285b
イギリス現有兵力　164b
イギリス国教会　506a
イギリス社会民主党　497c
イギリス・フォード　266*t*
イギリス文学　427c
イギリス領インド洋植民地　497b
イギリス領ヴァージン諸島　497b
イギリス領北アメリカ法　514c
イギリス領ドミニカ → ドミニカ連
邦(555a)
イギリス領西インド連合州　536c
イギリス労働運動　484a
イギリス労働組合会議　484a
育児休業制度法案　420a
いくじなし　067b
イグレスィアス,J.　058a
池上遺跡　611c
池田高校　464a
池田市　602c
池田大作　058a
池田勇人　482a
池田弥三郎　061a
違憲立法審査権　253a
囲碁　088b
遺骨を発掘し慰霊する会　046a
生駒市　620c

イサ　564b
諫早市　619c
遺産　128a
医師　094b
EC → ヨーロッパ共同体(470a)
552a
ECE　226c
石井かほる　424a
石井賞　362a
ECA　226c
ECSC　470a
ECLA　226c
石岡市　599c
石垣市　604b
医師過剰論　094b
EC加盟問題(ポルトガル)　577b
石川県　598c
石川市　604b
石川重朗　282b
石川真澄　456b
イングロ,K.　427c
医師国家試験　094b 463a
医事裁判　257c
ECWA　226c
石塚喜明　129a
石巻市　627b
《医師賠償責任保険100事例集》
042c
石橋政嗣　058b 400b
石橋政次　123c
医師免許　094b
石山昭信　099a
石山幸基　452c
異常気象　143b
意匠・登録出願件数　386*t*
イースト・ハンチングトン橋　409*t*
泉大津市　602c
泉鏡花文学賞　426a
泉佐野市　602c
出水市　605b
和泉市　602c
泉市　627c
出雲市　614c
イスラエル　498c 410c 500*f* 570b
イスラエル・アラブ紛争年表　411a
イスラエル軍レバノン侵攻　164c
339a 410c 499a 591b
イスラエル軍レバノン侵攻問題国連
討議　224b
イスラエル建国宣言　411a
イスラエル現有兵力　164c
イスラエル・ザイール国交再開
525b
イスラマバード　561b
イスラム過激派裁判(エジプト)
509a
イスラム共和党　504a
イスラム原理主義派暴動(ナイジェ
リア)　557a
イスラム復古派(チュニジア)　550b
異性化糖　293a
伊勢崎市　610c
伊勢市　627a
伊勢線　216*t*
伊勢丹　211c
伊勢ノ海裕文　061a
伊勢原市　608b
磯崎新　619a
磯崎公美　312b
イタイプー・ダム　351b 563c 569b
板垣範之　036b
板紙需給　130*t*
板ガラス　468b
板ガラス生産量　469*t*
板倉啓吉　090c
板橋区　616c
伊丹市　622b
痛み110番　093c
イタリア共和国　499b
イタリア現有兵力　164b
イタリア賞　447c
イタリア文学　430a
イタリア労働運動　483c
市川猿之助　109a

市川市　615b
一の会　231b 333a
一関市　600b
一ノ瀬泰造　035a
一宮市　597b
市原悦子　107a
市原市　615b
市村賞　120a
逸失利益　041d 256a
1,000海里シーレーン防衛　391a
1兆円減税要求　230c
井筒俊彦　127a 129a 278a
一般会計予算　249b 249*t*
一般国道　375b
一般事業債発行額　289*t*
一般旅行業務取扱主任者試験　463*t*
一票格差訴訟　252b
《E. T.》　058b 069e 238c 438*s*
ETS-III(人工衛星)　097b
EDP 監査　243c
遺伝　089a
遺伝子銀行　072a
遺伝子組換え高度実験施設　268c
遺伝子組換え実験指針　093b
遺伝子組換え操作　089a
遺伝子工学　455b
糸魚川市　621b
糸井重里　211c
伊藤五百亀　122c
伊東市　614b
伊藤栄樹　268a
医道審議会　093b
伊藤防衛庁長官発言　041b
伊藤正己　266*t*
伊藤昌哉　058b 455b
伊藤光彦　426b
伊藤素子　046d 258c
糸満市　604a
イトーヨーカ堂　283*t*
《田舎の教師》　100b
稲城市　617a
稲沢市　597c
伊那市　620b
伊奈信男賞　273c
稲村ダム　351b
稲山嘉寛　249a
犬語　065a
犬税　072d
犬山市　597c
井上悦子　058b
井上茂徳　058b 146a
井上春成賞　120b
井上ひさし　106c 327b 426c
井上靖　426a
猪木正道　457a
茨城県　599a
茨城県沖地震　262c
茨木市　602b
井原市　603b
指宿市　605b
胆振線　216*t*
今市市　618a
今治市　600c
今村豊　146b
伊万里市　612c
IMCO　227b
イメルダ・マルコス　567b
イモ生産量　403*t*
イモの会　606*f*
医薬品　090a
医薬品工業　091b
医薬品生産額　091b
伊予市　600c
伊予三島市　600c
イラク共和国　502c
イラン・イスラム共和国　503b
イラン・イラク戦争　503a 504a
イリオモテキクガシラコウモリ
383*s*
イリオモテヤマネコ　383*s*
入沢康夫　426c
医療　092a
医療事故　093a
医療費　093a

医療保険 270c
人間市 612a
イルメンゼー,K. 090a
色川武大 426a
岩井章 482a
岩井市 599c
岩泉線 216*t*
磐城沖ガス田 191c
いわき竜 625a
岩岡基地 162b
岩岡市 629a
岩倉市 597c
岩黒橋 409*t* 410b
岩崎宏美 131c
イワシ漁獲量 309*t*
磐田市 614b
岩田豊雄 107a
岩田久利 122c
岩手県 599c
岩手県江釣子ジャスコ訴訟 038a
岩沼市 627c
岩登り競技会 378a
岩橋邦枝 426a
岩間和夫 061a
岩間芳樹 122b
岩見沢市 626b
岩見隆夫 455c
インキ生産量 121*t*
尹興吉 442b
インコネル 161b
印刷 095b
印刷機械 095c
インサット1A 097b
インシュリン 090a
インスタント・ラーメン 292c
インテリア・コーディネーター資格試験 463c
インテレビジョン 111b
インド共和国 504b
インドシナ3国外相会議 507b 517c
インドシナ難民 389c
インドネシア共和国 505a
インド洋委員会 535c
インド洋非武装化構想 584c
院内団体 231b
インナー・シティ 227b
因島市 623b
印パ関係 505a
印パ首脳会談 561c
印旛沼・手賀沼の浄化対策 615a
インフォーマーシャル 065a
《Information》 277*t*
陰部疱疹 087a
インフレ加算 256a 256c



ヴァイイ・コロネ 559b
ヴァイス,P. 429c
ヴァウエンサ,L. 576a
ヴァージン諸島(アメリカ領) 490c
ヴァージン諸島(イギリス領) 497b
VASP 航空事故 205*t*
ヴァティカン市国 506a 498a
ヴァヌアトゥ共和国 506b
ヴァルザー,M. 236b
ヴァレッタ 579c
ヴィエイラ,J. B. 518b
VHF テレビ社数 447*t*
VHD 104b
VAD法 104a
VLBI 368c
ヴィエンティアン 587a
VOR 航空路設置 162c
ヴィオッティ国際音楽コンクール 113c
《ウィークエンド・シャッフル》 438s
ヴィクトリア(セーシェル) 535a

ヴィクトリア(ホンコン) 577c
ヴィゴツキー,L. 170c
VG 翼 203a
ウィスキー 259b
ヴィダー,K. 061a 099c
VTR 129b 137c 366c
VTR 生産量 367*t*
VTR 貿易摩擦 366c
《ウィー・フォーラム》 055c 294c
WIPO 227b
ヴィラ 506b
ウィリアム王子 498b
ウィリアムズ,B. 537a
ウィリアム・モリス展 416b
ウイルス動脈輪閉塞症 072d
ウィルソン,A. N. 427c
ウィルソン,K. G. 406b 423b
ウィルソン,R. 108b
ヴィロク,K. I. 560c
ヴィーン 511b
ヴィーン国連都市会議センター建設計画 511c
ウィンド・シア 205a
ウィンド・バード 478c
ヴィントフーク 557c
ウィンブルドン・テニス選手権 317*t*
ヴェイン,J. R. 406c
植垣康博 124a 258b
ヴェガー-1 369b
ウェステル(会社) 371c 371*t*
上田市 620a
植田まさし 459b
ウェディ,G. 547a
ヴェトナム社会主義共和国 506c
ウェドラオゴ,J. B. 512a
ヴェネツィア国際映画祭 101c
上野市 627a
植村環 061a
ウェリントン 559c
ヴェルサイユ・サミット 069a
ヴェルディ国際声楽コンクール 113b
ヴェルデツ,I. 589c
ウェルナー,P. 589a
ウォーカー循環 142a
ヴォズネSENSキー,A. 430b
魚津市 619a
ウォッチ 336b 336*t*
ウォード,D. 564a
ウォリス 569c
宇賀神寿一 123c
ウガンダ共和国 507c
宇佐市 601a
宇佐見英治 426b
鶴沢寿 443c
牛 404*t*
宇治市 609c
牛島憲之 443a
牛深市 610b
臼杵市 601b
有珠山噴火 127b
臼田町有機農業研究協議会 620a
《うその社会心理学》 270a
唄啓劇団 107b
歌志内市 626c
歌志内線 216*t*
《UTAN》 277*t*
内ゲバ 123b
内田健三 455c
内村祐之 467b
内山亜紀 324*t*
宇宙 → 天文学(367a)
宇宙会議 097c
宇宙開発 096b
宇宙技術応用 098a
宇宙基地計画特別部会 097b
宇宙人 238c
宇宙ステーション 097c
宇宙センター 098a
宇宙論 421c
宇都宮市 618a
内海英男 389*t*
腕時計 336b

宇土市 610b
ウニタ書舗 071b 277a 453b
宇野亜喜良 278a
宇野重吉 108a
宇野千代 122a
宇野亨 046c
ウフエ・ボワニ,F. 523b
宇部市 629a
海 → 海洋(115b)
ウミノサチスゲ 374b
ウメ 404*t*
ウメクリ運動 601a
梅沢富美男 058b
梅田事件 056b
埋立 299s
梅田義光 058c
梅原猛 058c 081a
梅本純正 153a
右翼 414c
右翼運動 098a
右翼団体现勢 098b
浦河沖地震 245a 262c
浦川タレ 080b
《衷声で歌へ君が代》 277*t* 327b 425c
衷コミッション 065a
浦添市 604a
浦田穂一 273a
衷本 065a 071e 084b 323b
浦安市 615c
浦和市 611c
ウラン 102b
ウラン・バートル 585c
うりずん(タバコ) 351a
ウルグアイ東方共和国 508a
うるささ指数 162c
漆生線 216*t*
グルシスキー 266*t*
ウルス,B. 556a
《うる星やつら》 238b
ウルタド・ラレア,O. 508b
ウルフ,V. 428b
宇和島市 600c
運転事故(鉄道) 366a
運転免許保有者 218b
運動 → スポーツ(311a)
ウンム・アル・カイワイン → アラブ首長国連邦(492a)
運輸業 → 交通運輸(214a)
運輸省人事 155b
《運輸白書》 407c



エアコン 130a
エアネス,A. dos S. R. 577a
エア・フロリダ航空事故 204c 205*t*
エアロ2000 263c
エアロビクス 065b 086a 478c
エアロビサイズ 065b
エアロ・ベスカ航空事故 205*t*
映画 098c 438s
映画館数 101*t*
映画館入場者数 101*t*
映画配給収入 101*t*
映画本数 101*t*
映画料金 101*t*
エイプリルラン 145c
《英雄の生涯》 477b
栄養 292a
絵入り年賀はがき 468a
エヴェレスト南西壁登頂 378b
エヴレン,K. 556a
AHD 104a
ANC(南ア共和国) 582a
ALCM 163*t*
エカフェ 226c
江上不二夫 061b
液化ガスタンカー 346c
駅伝競走 315*t*

エクアドル共和国 508b
江草安彦 270b
エグゾセ 069c 203c 493b 571a
ECLA 226c
ECWA 226c
エーコ,U. 430a
エコーはがき 072e 468a
エコロジー運動 362c
エーザイ(業績) 091*t*
江刺市 600b
ACMI 162b
AGM-86B 163*t*
ACCJ 074*f*
エジプト・アラブ共和国 508c
エジプト・スーダン統合憲章 509b 532b
SIMS 分析法 160a
SS- 11～19ミサイル 163*t*
SS-N- 5～20ミサイル 163*t*
SS-20ミサイル 179*f*
SF マンガ 459b
SMM 368a
《SM スパイダー》 277*t*
SLBM 163*t*
SOR 172c
SOC 097c
ESCAP 226c
SKD 294b
SDA 賞 362a
STS-3ミッション 096b
STD 087a
SPC 技術 361b
エセキボ地方領有問題 513b 573c
エゾオオカミ 384s
エゾクロテン 384s
エソロジー 335a
エダウチムニンヘゴ 374b 374*f*
枝肉 330b
H氏賞 426b
絵地図の魅力展 416c
エチレン生産量 121*t*
X-29A 実験機 202c
越美南線 216*t*
餌釣鉤山 189a
エティオピア 509c
エティオピア労働人民党組織委員会 510a
ADC 賞 211c
AD 変換器 137b
AD-1斜め翼実験機 203a
エディンバラ公フィリップ 058c 373c
江藤淳 425b
江戸川乱 617a
江戸川乱歩賞 426b
江戸時代の風俗展 416c
エドモンズ,R. 123a
恵那市 609a
江夏豊 466*t*
恵庭市 626b
NHK 447a 448b
NHK 局数 447*t*
NHK 交響楽団 112a
《NHK 特集》 447b
NC 工作機械 137a 139a 140*t*
エネルギー価格 102a 102*t*
エネルギー問題 101a
ABC 文体 065b
《エビータ》 107a
海老名市 608b
えびの市 628a
愛媛県 600b
FIDE 351c
FER 172a
FA 065b
FAO 227b
FSLN 558b
FMIT 172a
FMLN 510b
FM 放送 071d
FM 放送局数 447*t*
FM ラジオ局数 447*t*
FL ガンダム 111*t*
FCC 448c

F-16戦闘機　050c　261a　391a

FDR　510b

FT 普通工業株指数　285*t*

エフトゥシェンコ, E. A.　430b

F-4改修計画　036a　230b

江別市　626b

絵本　427b

エヤデマ, G.　554b

M₁　228*t*

M₁・M₂・M₃　228*t*

M₁'　228*t*

MS-T5ロケット　369b

MX ミサイル　054c　163b　163*t*

M-19　524b

江本孟紀　058c　277b

江守徹　058c　107b

エリザベス(2世)　497a

江利チエミ　061b　099a　107a

エリトREA解放戦線　510a

エリトREA人民解放戦線　510a

エリトREA問題　510a

LSI ゲーム　111a

LNG　102*t*

LNG 基地　621a

エルキン, S.　429a

エル・サルバドル共和国　510b

エル・サルバドル難民　390a

エルシャド, H. M.　565c

《ELLE ジャパン》　277*t*

エルマン, R.　428a

エレクトロニック・コッテージ　067b

エレクトロニクス　102c

エレクトロニクス用セラミックス　469b

エレーラ・カンピンス, L.　573b

円　104c

塩化ビニル樹脂生産量　121*t*

エンゲエマ, N.　110b

園芸　105a

園芸万国博　106a

演劇　106a

エンコモ, J.　530b

塩山市　629c

塩酸生産量　121*t*

エンジャメナ　547a

遠心ミル　192b　192*f*

塩素生産量　121*t*

円建外債発行額　289*t*

エンタープライズ佐世保寄港阻止事件裁判　253b

圓鍔勝三　443a

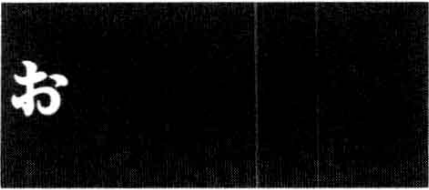
エンデ, M.　427b

鉛筆　072a

円安　101b　104c　227c　290b　420c

遠洋漁業　309a

円レート　104c　398*t*



OAPEC　111a　550b

おい　131c

OECD　109c

オイルギャング　111*t*

オイルシェール開発技術　192a

王位戦　282c

桜花賞　145*t*

黄金の茶室　196*s*

王座戦(囲碁)　089a

欧州中距離離戦域核交渉　491b

王将戦　282c

近江八幡市　613b

青梅市　617a

小浦原子力発電所　630a

横領犯人数　413a

OAS → 米州機構(444c)

OAC 賞　453c

OAU → アフリカ統一機構(085a)

526c

OAU 首脳会議　588b

OAU 平和維持軍　547b

OA 四種の神器　065b

大飯原子力発電所　171*t*

大石大二郎　466*t*

大分県　600c

オオイワガニ　374*f*

大内力　129a

大江健三郎　425c

大岡昇平　425b

大垣市　609a

大川市　624c

大きな活字　237b

《大きな活字の国語辞典》　072a

大口市　605b

大蔵省人事　155a

大栗裕　112a

大河内記念賞　120b

大阪空港　601c

大阪空港公害訴訟　163a　601c

大阪芸術大学塚本記念館　197*s*

大阪市　602b

大阪都市環境会議　188a

大阪府　601b

大阪府警　053a

大阪をあんじょうする集い　188a

大洲市　600c

大隅線　216*t*

大相撲　322*t*

オオセッカ　382*s*

太田薫　482a

太田区　616c

太竹市　623b

太竹伸朗　415c

大嶽秀夫　456a

太田市　610c

太田市　614c

太田省吾　108c

太田卓司　465b

太館市　598c

太田正次　141c

太田原市　618a

太月市　629c

太津市　613a

太槌町　136c

鳳蘭　107a

太中寅二　112a

太西武子　426c

太西仁　457a

大貫映子　058d　314c

大野明　389*t*

大野市　623c

大野城市　624c

大橋巨泉　058d

大橋進　266*t*

大場松魚　443c

大浜英子　061b

大庭みな子　425c　426a

大林組技術研究所本館　183a

大原永子　122b

大府市　597c

大船渡市　600b

大曲市　598c

大町市　620b

大町市立山岳博物館　408b

太宮市　612a

大麦　462b

大麦自給率　405*t*

大麦生産量　403*t*　463*t*

大麦輸入量　405*t*

大牟田市　624c

大村市　619c

大森勝久　123b

大宅壮一ノンフィクション賞　278b

大宅壮一文庫　122a

大山康晴　282c

岡井隆　427a

岡崎市　597b

岡崎文彬　278a

オガサワラオオコウモリ　374b　383*s*

小笠原海洋センター　409a

オガサワラガビチョウ　382*s*

オガサワラカラスバト　382*s*

オガサワラカワラヒワ　374b

オガサワラトカゲ　374b

オガサワラマシコ　382*s*

男鹿市　598c

岡島二人　426b

岡田恵美子　426b

岡田和也　464a

岡田謙三　061b

岡田謙三展　416a

岡田茂　052a　05&d　140b　284*f*　417b

岡田春夫　230a

岡田善雄　443a

オカディア・シバタイ　603a

岡本綾子　243a

岡谷市　620b

岡山県　602c

岡山県郷土文化財団　134c

岡山市　603b

小川宏　435*s*

《小川宏ショー》　071c

沖合漁業　309a

オキシダント注意報　349b

沖繩(世論調査)　344c

沖繩開発庁人事　155c

沖繩県　603b　606*f*

沖繩県嘉手納基地訴訟　186b

沖繩市　604a

沖繩振興開発計画　603c　606*f*

沖繩復帰10年　107b

沖繩米軍基地　145a

《沖繩物語》　112b

オギンガ・オディンガ　522b

オークス　145*t*

小川川ダム　351b

奥原万佐紀　464c

小熊秀雄賞　426c

奥本大三郎　426c

小倉の里　609b

小栗康平　122b

桶川市　612a

小都市　624c

おゴキー　065b

小崎政房　107b

《お酒白書》　407c

長田弘　278a

小佐野賢治　484b

小佐野ルート　484b

大佛次郎賞　278b　426a

小沢昭一　107b

OCA　084a

押しつけ販売　284*f*

押しボタン制御　217c

おしゃべり　233c

オジュク, C. O.　557a

《和尚さんがんぼる》　100b

お嬢さん野球　065b

汚職　109c

汚職事件裁判　110b

オーストラリア映画　100b

オーストラリア連邦　510c

オーストリア共和国　511b

オスロ　560c

尾高賞　113c

小樽運河埋立て計画　186b

小樽運河保存運動　134c　188a

小樽市　626b

オタワ　514b

小田原市　608b

落合修二　268a

落合博満　058d　465c　466*t*

落川遺跡　616c

小千谷市　621b

小津正次郎　464a

汚泥　169b

ODA　167a

オーディオ機器　477a

オーディオ・ディスク　104a

オート・ヴォルタ共和国　512a

《男はつらいよ寅次郎あじさいの恋》　439*s*

オートバイ　264b

オートバイ禁止決議　147b

おとり広告　452a

おとり捜査　069d　244b

オートレース　146b

オナガミズナギドリ　374b　374*f*

小野清子　058d　311b

小野市　622b

小野末　122b

小野田市　629a

小野田セメントばいじん公害訴訟　257a

尾道市　623b

《OVER》　131*t*

尾花沢市　628b

小浜市　623c

オビアング・エンゲエマ・ムバンゴ, T.　534c

オービター実験　096b

帯広市　626b

帯広100年記念館　408c

おフランス　068c

オープン・クラスター　118b

OPEC　110b

オペル　266*t*

オーベル, P.　530a

オボテ, A. M.　507c

オマン　512b　497a

小見川町汚職事件　615a

《OMNI》　277*t*

オムニバス切り　468a

おもちゃ　111a

小本川鉄道橋　410*f*

《親ばなれするとき読む本》　277*t*

小矢部市　619a

小山市　618a

オラフ(5世)　560c

オランダ王国　512c

オランダ海外領土　513a

オリエント交易　284*f*

《オリーブ》　277*t*

オリンピック → スポーツ(311a)

オリンピック・ボイコット防止案　313a

オールステート自動車・火災保険会社　452a

オルテガ, D.　558c

オルフ, K.　112a

オレガノフ　058c

《オレたちひょうきん族》　238b　447c

オレフィン分離膜　202a

オレンジ・牛肉交渉　392a　406a

《おろおろ草紙》　425c

卸売物価　420b

卸売物価指数　398*t*

オロナミンC　132*t*

尾鷲市　627a

尾張旭市　597c

音楽　112a

音楽教育　113b

音楽コンクール　113a

音楽之友社賞　113c

音響光学型分光計　369a

オンザテーブル展　416a

恩賜賞　129a

温水洗浄便座　070d

音声ワード・プロセッサー　072e

《女がつづる25年》　372b

女とといシンポジウム　420a

《女にとっての戦争》　372b

女の性はモノか?　065b

オンミ・カンリ登頂　378b



カー, E. H.　472a

ガイアナ協同共和国　513a　573c

《怪異談・生きてゐる小平次》　439*s*

海運　215b

海運企業(業績)　215b

《海運白書》　408a

海運輸送量　215*t*

海外旅行　136b

外貨準備　222c

貝殻島コンブ交渉	394a	角栄新幹線	065c	火星	367c	鐘打鉦山	189a
カ・イ・カ・ン	065b	核家族世帯	127c	カ性ソーダ生産量	121 <i>t</i>	金子岩三	389 <i>t</i>
会計検査院	155b	核管理社会	455a	加世田市	605b	金平正紀	058e 314a
改憲論	183c	核禁会議	175c 179 <i>f</i>	カセット・テープ生産高	477a	金平薬物事件	314a
介護(障害者)	281c	核シェルター	070c	河川	127b	鐘紡	168b
《外交青書》	407b	核実験	175a	河川管理責任	255b	カネミ油症第2陣訴訟判決	038d 185c 186c
外国映画	098c 438 <i>s</i>	学習指導要領	149a	河川災害	127b	叶山鉦山	190a
外国人教員任用特別措置法	223c 348b 463a	《学習幼稚園》	277 <i>t</i>	河川水質状況	187a	鹿屋市	605b
外国人登録証	449a	学術会議	128b	家族	127c	株価収益率	285 <i>t</i>
外国人登録法一部改正法	252a 449a	学術・文化賞	121c	家族観調査	128a	歌舞伎	109a
外国人傭兵侵攻事件(セーシェル)	535b	覚せい剤	413b	加須市	612b	歌舞伎町	328 <i>f</i>
外国人労働者	481b	覚せい剤依存症	229c	片岡駿	098c	株式市場 → 証券市場(285a)	
海湖水浴場水質調査	186a	覚せい剤講座	602a	片岡球子	123a	株式需給	287 <i>t</i>
カイコス諸島	497c	覚せい剤事犯検挙人員	413 <i>f</i>	片桐清二	036a 049b	株式投資信託	288c 289 <i>t</i>
外材輸入	471a	学生・新左翼運動	123b	片桐英郎	129a	株式分割	288b
会社業績	140a	核戦争	180b	カタクチイワシ漁獲量	309 <i>t</i>	株式分布状況	287 <i>t</i>
海上交通路	066d	核戦争時計	180b	交野市	602c	カーブス	512b
海上自衛隊	261b	角田市	627c	カダフィ,M.	588a	カーブル	489c
《海上保安白書》	407c	角谷静夫	129a	片町線	365 <i>t</i>	花粉症	087c
外人投資	287 <i>t</i>	核貯蔵量	178 <i>f</i>	カダヤシ	071c	可変ダンパー	264a
改正刑法草案	450b	核燃料サイクル	172a	カタール	513c	可変翼	203a
改正商法	140c 288a	核不拡散問題	172b	カダル,J.	564c	カボ・ヴェルデ共和国	515b
かいせん(拵鮮)	087a	核兵器禁止・平和建設国民会議	175c 179 <i>f</i>	家畜	404 <i>t</i>	カボジ肉腫	087a
階層帰属意識	344b	核兵器凍結決議案	056a 181a	勝浦市	615c	ガボローネ	575b
階層的ブロック構造	291a	革マル派	123b	カツオ漁獲量	309 <i>t</i>	ガボン共和国	515c
カイソン・ボムヴィハン	587a	角見鶏	065c	カツオドリ	374b 374 <i>f</i>	釜石市	600b
カイダラー,M. K. A.	584c	核問題世論調査	344c	学界	128b	鎌ヶ谷市	615c
貝塚市	602c	かくれ〜	065c	学校基本統計	147 <i>t</i>	鎌倉市	608b
海底鉦床	116a	家計	325a 481 <i>t</i>	学校教育 → 教育(146b)		鎌倉風致保存会	134b
海底地形(東京湾)	297 <i>s</i>	家計所得	325 <i>t</i>	学校制度	147a	蒲郡市	597c
解同	424b	掛川市	614b	葛飾区	617a	《蒲田行進曲》	099c 277 <i>t</i> 438 <i>s</i>
海難	114b	過激派	123b	活字離れ	237b	釜田千秋	099c
海南省	630a	過激派裁判	124a	勝田市	599c	鎌田憲行	058e 414a 601a
開発 → 国土開発(227b)		掛布雅之	466 <i>t</i>	活断層	261c 261 <i>t</i>	髪型	419b
解放派	123b	KGB	537c	GATT	129a	紙需給	130 <i>t</i>
《開幕ベルは華やかに》	277 <i>t</i>	加古川市	622b	GATT 閣僚会議	054c 446a 470b	カミセセ・マラ	566c
外務公務員試験	463 <i>t</i>	鹿児島宇宙空間観測所	097c	鹿角市	598c	市おやじの会	127c
外務省人事	155a	鹿児島県	604c	カップめん	292c	上山市	628b
界面活性剤生産量	121 <i>t</i>	鹿児島市	605b	勝保鎮夫	477a	紙・パルプ工業	130a
海面漁業	309 <i>t</i>	鹿児島孝蔵	061b	勝山市	624a	上福岡市	612a
海洋	115b	鹿児島本線	365 <i>t</i>	桂米助	349c	上山田線	216 <i>t</i>
海洋汚染	187a	カコバウ,G.	566c	桂離宮	072b 196 <i>s</i> 214a 609c	カミュ,M.	061c
海洋資源	117a	加西市	622b	《ガーディアン》	305b	カムバック賞	466 <i>t</i>
海洋法	116a	火災・消防	124a	家庭行革	065c	ガムラン(楽舞夢幻)	114a
海洋法会議	116a	笠岡市	603b	家庭電器	129b	亀井勝一郎賞	426a
海洋法条約	040d 116a 117a 449c	笠間市	599c	家庭内暴力	345a 414a	亀井正夫	153b
カイロ	509a	火山	125b	家庭奉仕員制度	271a	亀岡市	609c
回路素子	103a	火山ガス	125b	家庭奉仕員派遣事業	281b 479b	亀川ダム	351b
カヴェーリン,V.	430b	火山噴火予知計画	127a	家庭用核シェルター	070c	カメの博物館	408b
カウフマン,H.	058d 155c 285b	火事	124a	家庭用生ビール	259b	亀山市	627a
カウリング	264c	梶木又三	389 <i>t</i>	家庭労働報酬(農業)	404 <i>t</i>	カメラ	337a
カウング,K. D.	527b	家事調停	267a	カト,R. M.	536b	カメルーン連合共和国	516a
カウンター・フォース戦略	180b	果実	404 <i>t</i>	加藤周一	457c	鴨川市	615c
花王石鹼	168c	果実飲料	293a	加藤寛	153b 456c	加茂市	621b
カー・オブ・ザ・イヤー	264a	貸付信託金利	358a	加藤文彦	099c	カモシカ	617b
加賀乙彦	425b	果実自給率	405 <i>t</i>	加藤六月	275b 389 <i>t</i>	貨物輸送	214b
カカオ豆生産量	403 <i>t</i>	果実酒(消費量)	259 <i>t</i>	加藤保男	352c 377c	貨物輸送量	215 <i>t</i>
化学	116b	果実生産量	403 <i>t</i>	角川春樹	099c	カモッラ	502a
科学衛星	097b 352b	可視熱赤外放射計	353b	ガードナー,J.	429a	かもめ大橋	410 <i>f</i>
科学応用プラットホーム	097c	橿原市	620c	門真市	602b	火薬生産量	121 <i>t</i>
科学技術	119a	貸本	071e	カトマンドゥー	560a	高陽院	211a
科学技術研究費	119 <i>f</i>	鹿島卯女	061c	カトリーヌ	065c	萱野茂	080c
科学技術振興調整費	119a	鹿島市	612c	カーナー,J.	243b	ガユーム,M. A.	580a
科学技術振興法(フランス)	119b	果樹	404a 405b	神奈川県	605b	歌謡曲	131a
科学技術庁人事	155c	可処分所得	324c 481 <i>t</i>	神奈川県公文書公開条例	605b	カラオケ採点機	071b
《科学技術白書》	407b	貸しレコード	357b	カーナ共和国	514a	カラオケ騒音	347c
化学工業	120b	貸しレコード店	477a	金沢工業大学ライブラリー・センタ		カラカス	573b
科学雑誌	277c	柏崎市	621b	ー	197 <i>s</i>	唐十郎	106b 107c
科学ジャーナリズム	454b	柏市	615b	金沢市	599a	カラー商品	070d
化学製品輸出入	121 <i>t</i>	鹿地町	061c	カナダ	514b 592c	ガラス	468b
科学博物館	409a	柏原市	602c	カナダ映画	100c	ガラス製品生産量	469 <i>t</i>
科学万博	119b	春日井市	597b	カナダGM	266 <i>t</i>	ガラス繊維製品生産量	469 <i>t</i>
化学肥料生産量	121 <i>t</i>	ガス科学館	409a	カナダ自主憲法制定	514c	カラスバト	381 <i>s</i>
加賀市	599a	春日市	624c	カナダ・フォード	266 <i>t</i>	からだ	131c
各務原市	609a	ガス化発電	191b	仮名遣い委員会	233c	唐津市	612c
香川県	604b	春日部市	612a	ガーナ・トーゴー国境紛争	554c	唐津線	365 <i>t</i>
賀川豊彦記念・松沢資料館	274b 408c	ガス遮断器	370b	金本勇	243 <i>t</i>	カラーテレビ	129c 367a
《夏季休暇制度調査》	477c	ガス絶縁開閉装置	370a	金山町情報公開条例	628b	カラーテレビ生産量	367 <i>t</i>
花卉生産高	105a	《カスタムコミック》	459a	可児市	609a	カラフル憲法の本	065d
書留	469 <i>t</i>	カストリーズ	537a	カヌー	320 <i>t</i>	カラー文具	444b
		カストロ・ルス,F.	519b	鹿沼建築工業	371 <i>t</i>	カラマンリス,K.	520a
		ガス分離膜	202a	鹿沼市	618a	《カリフォルニア・ドールズ》	439 <i>s</i>
		風	107b	金井康治	282a	カリブ地域構想	568b